

令和7年度主要事業進行管理 進行状況報告(第3回)について

番号	事業名	所 管
1	湯島総合センター建替え	企画政策部
2	文京区 DX 推進プロジェクト	企画政策部
3	終戦 80 周年記念事業 ～被爆の実相を資料とデジタルで伝える～	総務部
4	誰でも 24 時間利用できる自動体外式除細動器 (AED) の設置	総務部
5	町会・自治会加入促進・担い手確保支援事業	区民部
6	事業承継総合支援事業	区民部
7	～学びを、チカラに～中小企業人材強化支援事業補助	区民部
8	まもろう装飾灯 “安全点検・応援プラン”	区民部
9	文京ソコヂカラサイトーver2.0ー	区民部
10	スタートアップ交流会	区民部
11	障害者文化芸術活動推進事業	アカデミー推進部
12	競技かるた普及啓発事業	アカデミー推進部
13	インバウンド来訪促進パッケージ	アカデミー推進部
14	まつり持続化推進事業	アカデミー推進部
15	文京区・松坡区交流事業 (松坡区区民ツアー)	アカデミー推進部
16	重層的支援体制整備事業 (ぶんきょうチームでまるごと支援)	福祉部
17	看取りを見据えた在宅医療・介護連携推進事業 (区民のヘルスケア向上事業)	福祉部
18	「チームオレンジ Bunkyo」サポーターによる認知症に優しいまちづくり 2.0 ～「チームオレンジお助け隊」による啓発の促進～	福祉部
19	認知症検診事業	福祉部
20	手話言語による意思疎通支援事業	福祉部

21	訪問系障害福祉サービス事業所人材確保対策支援事業	福祉部
22	文京区子どもの学習・生活支援事業	福祉部
23	介護人材の確保・定着促進事業	福祉部
24	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修	福祉部
25	小日向二丁目国有地における特別養護老人ホーム等の整備	福祉部
26	保育所賃借料等補助事業	子ども家庭部
27	文京区健康アプリを用いた健康寿命延伸事業	保健衛生部・福祉部
28	総合的な自転車対策のDX化推進事業	土木部
29	無電柱化整備事業	土木部
30	公園再整備事業	土木部
31	旧岩井学園グラウンド跡地における太陽光発電所設置事業	資源環境部
32	集合住宅共用部におけるLED照明器具の設置費助成 (新エネルギー・省エネルギー設備普及促進事業)	資源環境部
33	文の京環境啓発加速化事業	資源環境部
34	区有施設への再生可能エネルギー電力の導入	資源環境部
35	プラスチック分別回収事業	資源環境部
36	「ぶんきょう涼み処」へのボトルディスペンサー型水飲栓の設置事業	資源環境部
37	育成室待機児童解消加速化プラン	教育推進部
38	新たな青少年プラザの建設	教育推進部
39	中高生居場所事業	教育推進部
40	明化小学校等改築	教育推進部
41	柳町小学校等改築	教育推進部
42	小日向台町小学校等改築	教育推進部
43	千駄木小学校等改築	教育推進部

44	学校施設等の快適性向上	教育推進部
45	校庭、屋上防水及び外壁・サッシ改修	教育推進部
46	給食室の整備	教育推進部
47	小学校の教室増設対策	教育推進部
48	子どもの学び支援事業（校内居場所（別室）対応指導員配置の拡充）	教育推進部
49	竹早公園・小石川図書館一体的整備	アカデミー推進部・ 土木部・教育推進部

事業番号 事業名	1	湯島総合センター建替え
事業概要	湯島総合センターは、老朽化に伴う安全性や利便性の低下が懸念されています。また、ユニバーサルデザインや新たな基準や技術への適応、持続可能な運営に資する施設整備等も踏まえ、建替えを進めていきます。	
予算額(千円)	51,510千円(当初予算)→47,300千円(2月補正)	
年度末の目標	昨年度に策定した整備方針を基に公募条件等を整理し、実施方針を公表したうえで、官民対話を行います。また、官民対話等を踏まえて、公募条件の見直しを行うとともに、整備等事業者の公募に向けた準備を進めます。	
月	執行計画	進行状況
4		
5		
6	<ul style="list-style-type: none"> 事業手法の検討 公募条件の整理 実施方針の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 事業手法の検討 公募条件の整理 屋内遊び場についてのオリエンテーション(4回実施・延べ113名参加) 屋内遊び場についてのパネル展示型説明会(9/7実施・約350名参加)
7		
8		
9	議会報告	
10	<ul style="list-style-type: none"> 事業手法の検討 公募条件の整理 実施方針の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 事業手法の検討 公募条件の整理 実施方針の作成
11	<u>官民対話の実施</u> <u>公募条件の見直し</u>	<ul style="list-style-type: none"> 議会報告(屋内遊び場のコンセプト及び基本的な機能(素案)について)(12/3報告)
12		
1	▼ <u>公募条件の見直し</u>	
2	議会報告	議会報告(建替えに係る事業手法及び「屋内遊び場のコンセプト及び基本的な機能(案)」について)(2/18報告)
3	<u>官民対話の実施</u> <u>事業者公募に向けた準備</u>	官民対話(サウンディング型市場調査)の実施

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>昨年度に策定した整備方針に基づき、建替えに係る事業手法を整理し、議会報告を行った上で、民間事業者と官民対話を実施しました。官民対話では、本事業に対する事業者の理解を促進するとともに、様々な事業者の視点を把握することができました。引き続き、公募条件を精査し、事業者公募に向けて推進します。</p> <p>また、導入機能の一つである屋内遊び場については、他自治体事例の調査や屋内遊び場検討分科会における検討、湯島総合センター近隣の児童館や子育てフェスティバルでのヒアリングで得られた意見等を踏まえ、「コンセプト及び基本的な機能」を取りまとめました。</p>
--

事業番号 事業名	2	文京区DX推進プロジェクト
事業概要	デジタル技術の活用による行政サービスの向上や業務改善を進め、新たな行政サービスを創出するため、フロントヤード改革、業務改革（BPR）の取組、DX推進に必要な環境・仕組みづくり及びDX人材の育成・活用の4つの取組を中心に様々な事業を実施します。	
予算額(千円)	88,542千円(当初予算)	
年度末の目標	次の目標に向かって、DX推進プロジェクトに取り組みます。 <ul style="list-style-type: none"> 行政サービスのデジタル化を進め、住民の利便性を向上します。 既存業務の効率化を進め、さらなる自治体DXの推進に必要なリソースを確保します。 デジタル人材を育成し、DX推進体制を整備するとともに、外部専門人材を活用します。 	
月	執行計画	進行状況
4	<p>【フロントヤード改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> 税務課証明発行窓口専用機器を設置し、書かない窓口の取組を開始 <p>【業務改革（BPR）の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章生成AIにおいて、庁内データを利用できる機能拡充を実施 戸籍電子書籍AI検索サービスの利用を開始 ノーコード・ローコードツール及びSMSメッセージツール等の利用を開始 <p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルスキル習得に向けたリスキリング推進事業（上半期受講者分）を開始 DX推進サポーターの任命及び支援 	<p>【フロントヤード改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> 税務課証明発行窓口専用機器を設置し、書かない窓口の取組を開始 <p>【業務改革（BPR）の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> 文章生成AIにおいて、庁内データを利用できる機能拡充を実施 戸籍電子書籍AI検索サービスの利用を開始 ノーコード・ローコードツール及びSMSメッセージツール等の利用を開始 <p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルスキル習得に向けたリスキリング推進事業（上半期受講者分）を開始 DX推進サポーターの任命及び支援
5	<p>【フロントヤード改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> 戸籍住民課外国人異動窓口保健サービスセンター妊娠届窓口等に専用機器を設置し、書かない窓口の取組を開始 <p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> DX推進アドバイザーの設置 	<p>【フロントヤード改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> 戸籍住民課外国人異動窓口専用機器を設置し、書かない窓口の取組を開始 <p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> DX推進アドバイザーの設置
6	<p>【DX推進に必要な環境・仕組みづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手話通訳クラウドサービスの利用等、窓口専用のタブレット端末の配置開始 <p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> DX基礎研修及びITパスポート資格取得支援等のデジタルリテラシー向上事業を開始 	<p>【DX推進に必要な環境・仕組みづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 手話通訳クラウドサービスの利用等、窓口専用のタブレット端末の配置開始 <p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> DX推進アドバイザーによる職員向けのデジタル基礎研修開催
7		<p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> DX基礎研修のデジタルリテラシー向上事業を開始
8		<p>【DX推進に必要な環境・仕組みづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> OpenRoaming対応Wi-Fi整備事業補助金交付決定
9		<p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> DX推進アドバイザーによる職員向けの専門研修開催 <p>【DX推進に必要な環境・仕組みづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> OpenRoaming対応Wi-Fi用光回線の敷設を開始
10	<p>【フロントヤード改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> オンラインによる口座振替受付サービスの開始 <p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルスキル習得に向けたリスキリング推進事業（下半期受講者分）を開始 ITパスポート資格取得支援事業を開始 <p>【DX推進に必要な環境・仕組みづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> OpenRoaming対応小石川運動場外5施設 	<p>【フロントヤード改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> オンラインによる口座振替受付サービスを開始 <p>【DX人材の育成・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルスキル習得に向けたリスキリング推進事業（下半期受講者分）を開始 ITパスポート資格取得支援事業を開始 <p>【DX推進に必要な環境・仕組みづくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> OpenRoaming対応小石川運動場外5施設

11		【DX推進に必要な環境・仕組みづくり】 ・OpenRoaming 対応 松聲閣他6施設
12	【DX推進に必要な環境・仕組みづくり】 ・OpenRoaming（オープンローミング）に対応した公衆Wi-Fiの提供を順次拡大	【DX人材の育成・活用】 ・DX推進アドバイザーによる職員向けの専門研修開催 【DX推進に必要な環境・仕組みづくり】 ・OpenRoaming 対応 江戸川公園
1		
2		
3		【DX人材の育成・活用】 ・DX推進アドバイザーによる、クラウド運用に関する指導・助言

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

書かない窓口の取組や手話通訳クラウドサービスの利用等により、窓口手続き時における住民の利便性向上を図りました。

また、戸籍電子書籍AI検索サービスや文章生成AIの機能拡充により、生成AIを活用した業務効率化を図るとともに、DX推進サポーター制度やITパスポート資格取得支援事業等により、デジタル人材の育成を進めました。

事業番号 事業名	3	終戦80周年記念事業～被爆の実相を資料とデジタルで伝える～
事業概要	令和7年度は終戦80周年を迎えることから、区民に被爆の実相や戦争の悲惨さを伝え、次世代に平和の大切さを継承していくことを目的に「終戦80周年記念事業 文の京 区民平和のつどい」を開催します。今回は周年記念事業として、例年実施している内容に加え、新たにデジタル技術を活用したコンテンツの展示や、子ども向けのワークショップを行います。	
予算額(千円)	3,927千円(当初予算)	
年度末の目標	文の京区民平和のつどいを、終戦80周年記念事業として内容を拡充して実施します。あらゆる年代の方に来場していただき、被爆の実相や戦争の悲惨さを伝え、平和の大切さを継承していきます。	
月	執行計画	進行状況
4	企画内容検討 事業実施に向けた準備、手続等の実施	企画内容検討 事業実施に向けた準備、手続等の実施
5		
6		区報(6/25号・ワークショップ参加者募集) 区立小学校へのワークショップチラシの配信
7	区報(7/25号) 区SNSでの周知 ↓ チラシ配布・ポスター掲示	区報(7/25号) 区SNSでの周知(X・Facebook・LINE) ↓ チラシ配布・ポスター掲示
8	終戦80周年記念事業 文の京 区民平和のつどい (8/5～8/7)	終戦80周年記念事業 文の京 区民平和のつどい (8/5～8/7)(資料展:延べ2,878人、被爆者講話:92人、 映画会昼の部:108人、映画会夜の部:133人、子ども 向けワークショップ:22組)
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

3日間開催した文の京区民平和のつどいでは、資料展の来場者数が過去最高の延べ2,878人を記録しました。
また、来場者アンケートでは、「貴重な資料の展示や被爆者講話が大変良かった。」「戦争の悲惨さを子どもと一緒に知ることができて良かった。」「素晴らしい展示であり、今後も継続することで後世に伝えていってほしい。」といった声をいただき、多くの方に原爆の悲惨さや平和の大切さを伝えることができました。

事業番号 事業名	4	誰でも24時間利用できる自動体外式除細動器（AED）の設置
事業概要	区内全域で傷病者に対する一次救命処置の実施率向上を図るため、区民にとって身近な施設である区立小中学校の校門等に、誰でも24時間利用可能なAEDを設置します。	
予算額(千円)	12,870千円（当初予算）	
年度末の目標	区立小中学校（30校）に屋外設置型のAEDを設置し、24時間利用可能なAEDの拡充を図ります。	
月	執行計画	進行状況
4		
5	・収納ボックス設置場所等の検討	・収納ボックス設置場所等の検討
6	・収納ボックス設置場所の協議（各校・学務課）	・収納ボックス設置場所の協議（各校・学務課）
7	・ 収納ボックス納品及び設置作業の実施	・ 収納ボックス設置場所の協議（各校・学務課）
8	・ <u>収納ボックス納品及び設置作業の実施（29校）</u> ・AED機器納品 ・運用開始	・ 収納ボックス納品及び設置作業の実施（8/25～29実施・29校） ・AED機器納品 ・運用開始
9	・区民への周知（区報・HP等）	・区民への周知（区報9/10号・区HP・SNS等）
10		
11	・ <u>収納ボックス納品及び設置作業の実施（1校）</u>	
12		・ 収納ボックス納品及び設置作業の実施（12/23実施・1校）
1		
2		
3		

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

区立小中学校（30校）すべての校門周辺に屋外設置型のAEDを設置し、誰でも24時間利用可能なAEDとして、区報や区HP、SNS等を通じて区民への周知を行いました。今後も、傷病者に対する一次救命処置の実施率向上を図るため、区内のAED設置場所や使用方法等について継続して周知してまいります。

事業番号 事業名	5	町会・自治会加入促進・担い手確保支援事業
事業概要	町会・自治会（以下「町会等」という。）の加入率は減少傾向にあることに加え、役員の高齢化や担い手の不足により地域コミュニティの核となる町会等の活動に影響が出ていることを受け、町会等活動の活性化を図るため、町会等への加入促進や活動の担い手確保につながる事業を包括的に展開していきます。	
予算額(千円)	17,437千円（当初予算）	
年度末の目標	<p>町会等への加入促進に係る支援事業と町会等役員への運営に係る支援事業を実施することにより、町会等会員の新規獲得を促進し、会員の増加や活動の担い手確保につなげるとともに、町会等運営の見える化を図ることで、町会等の持続的な運営につなげていきます。</p> <p>また、地域活動団体等の連携に関する支援を引き続き継続することで、地域活動に積極的に取り組む地域団体の掘り起こしと町会等と他団体との連携による持続的な相互補完関係の創出を目指します。</p>	
月	執行計画	進行状況
4	<ul style="list-style-type: none"> 補助金申請受付開始 補助内容について、町会等の関係会合への出席並びに各町会等への郵送による周知 各地域活動センターを通じて、地域活動団体との連携方法や加入促進実施方法など補助事業に関する相談受付開始 PR支援等講座実施内容調整及び募集 	<ul style="list-style-type: none"> 各種補助金申請受付開始 各町会等に補助内容について関係会合及び各町会等へ直接周知 各地域活動センターを通じて、地域活動団体との連携方法など補助事業に関する相談受付開始 PR支援等講座実施内容調整
5		<ul style="list-style-type: none"> PR支援等講座参加者募集（第1回）
6	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発 PR支援等講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> PR支援等講座の実施（第1回） 運営マニュアル作成に向け、関係会合での意見聴取
7	<ul style="list-style-type: none"> 運営マニュアル作成に向け、町会等の関係会合での意見聴取 	<ul style="list-style-type: none"> 各種補助事業における活用事例を作成し、全町会等へ周知 運営マニュアル素案作成 運営マニュアル作成に向け、町会等の関係会合での意見聴取
8	<ul style="list-style-type: none"> 運営マニュアル作成に向け、町会等の関係会合での意見聴取 	<ul style="list-style-type: none"> 各町会等に補助内容について関係会合での直接周知 運営マニュアル作成に向け、町会等の関係会合での意見聴取
9	<ul style="list-style-type: none"> PR支援等講座実施募集 	<ul style="list-style-type: none"> 各種補助事業における活用事例を作成し、全町会等へ周知 各町会等の代表者問合せロゴフォームの作成
10	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 各種補助事業における活用事例を作成し、全町会等へ周知
11	<ul style="list-style-type: none"> PR支援等講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> PR支援等講座の実施（第2回）
12	<ul style="list-style-type: none"> 運営マニュアル作成に向け、町会等の関係会合での意見聴取 	
1	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動センターを通じて、町会等に対し、当支援事業の活用啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 各種補助事業における活用事例を作成し、全町会等へ周知
2	<ul style="list-style-type: none"> 運営マニュアル活用方法について町会等関係会合への出席並びに各町会等への郵送による周知 	
3		

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

町会等と多様な地域活動団体による連携事業補助については、各地域活動センターに加え、PTAなど町会等との連携先となりうる地域活動団体に対し直接周知を行うとともに、当支援事業の活用事例を作成し、全町会等へ周知することで、町会等と他団体との連携を促進し、町会活動の担い手の確保につなげることができました。

また、町会等が町会掲示板とSNSで共通して活用できる、目を引く見やすいチラシ・ポスターの作り方や写真の撮り方などを学ぶPR等支援講座を実施し、町会等の広報活動促進に寄与しました。

事業番号 事業名	6	事業承継総合支援事業
事業概要	中小企業存続による地域経済の活性化を図るため、「事業承継セミナー」の開催、「小規模企業者事業承継設備投資補助」の新設、「融資あっせん」の拡充を実施し、事業承継に係る支援を行います。	
予算額(千円)	8, 497千円 (当初予算)	
年度末の目標	<p>セミナーから設備投資補助、融資あっせんまで事業承継に係る支援をパッケージで実施することにより、承継を予定する中小企業に対して、企業の将来を見据えた効果的な支援を提供する。事業承継をきっかけとした新たな技術やアイデアの導入、サービス改善等により、中小企業の更なる成長・発展につなげます。</p> <p>①事業承継セミナー：計30人、②事業承継設備投資補助：5件、③融資あっせん：15件</p>	
月	執行計画	進行状況
4	【共通】区ホームページに事業概要を掲載 【小規模企業者事業承継設備投資補助】申請受付開始 【融資あっせん】事業承継資金受付開始 (通年)	【共通】区ホームページに事業概要を掲載 【小規模企業者事業承継設備投資補助】申請受付開始 【融資あっせん】事業承継資金受付開始 (通年)
5		
6	【事業承継セミナー】第1回周知開始 (区ホームページ、区報6/10号、区SNS等)	【事業承継セミナー】第1回周知開始 (区ホームページ、区報6/10号、区SNS等)
7	【事業承継セミナー】第1回開催	【事業承継セミナー】第1回開催 (7/11実施・14名参加)
8		
9	【事業承継セミナー】第2回周知開始 (区ホームページ、区報9/10号、区SNS等)	【事業承継セミナー】第2回周知開始 (区ホームページ、区報6/10号、区SNS等) 【小規模企業者事業承継設備投資補助】交付決定：1件 【融資あっせん】申込：14件
10		
11	【事業承継セミナー】第2回開催	【事業承継セミナー】第2回開催 (11/18実施・10名参加)
12		【小規模企業者事業承継設備投資補助】交付決定：1件 (累計) 【融資あっせん】申込：14件 (累計)
1		
2		
3	【小規模企業者事業承継設備投資補助】実績報告期限	【小規模企業者事業承継設備投資補助】実績報告期限 【小規模企業者事業承継設備投資補助】交付決定：1件 (累計) 【融資あっせん】申込：22件 (累計)

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>セミナーから設備投資補助、融資あっせんまで事業承継に係る支援をパッケージで実施しました。</p> <p>セミナー及び設備投資については想定を下回ったものの、融資あっせん実績は目標を上回るなど、企業の事業承継に効果的な支援を提供することができました。これらの取組を継続することにより、中小企業存続による地域経済の活性化を図っていきます。</p>

事業番号 事業名	7	～学びを、チカラに～中小企業人材強化支援事業補助
事業概要	区内中小企業者が事業活動の拡大又はDXの推進に向けて、自社の従業員を対象としたリスクリングに取り組む場合に、必要な経費の一部を補助します。これまでは、資格取得を伴う講座のみを補助対象としていましたが、令和7年度からは資格取得を伴わない講座等も補助対象に追加して実施します。	
予算額(千円)	3,000千円(当初予算)	
年度末の目標	区内中小企業のリスキリングによる自社人材の強化をさらに支援することで、人手不足の中であっても事業活動の拡大等に取り組むことが可能となり、企業の持続的な発展へとつなげます。	
月	執行計画	進行状況
4	<ul style="list-style-type: none"> 4/1から補助金の申請受付を開始(3/31まで随時受付) 区ホームページに補助金情報を掲載 区報(4/25号)に補助金情報を掲載 B-ぐる車内広告に補助金情報を掲載 区内企業向けのDMで補助金を周知(1,500社程度) 中小企業支援員の企業訪問時に補助金を周知(3/31まで随時実施) 	<ul style="list-style-type: none"> 4/1から補助金の申請受付を開始(3/31まで随時受付) 区ホームページに補助金情報を掲載 区報(4/25号)に補助金情報を掲載 B-ぐる車内広告に補助金情報を掲載 区内企業向けのDMで補助金を周知(1,500社程度) 中小企業支援員の企業訪問時に補助金を周知(3/31まで随時実施)
5		
6		
7		
8		
9		申請件数:12件 補助件数:3件 ※令和7年9月末時点
10	・リスキリングセミナーにおいて、補助金を周知	・リスキリングセミナーにおいて、補助金を周知
11		
12		申請件数:15件 補助件数:6件 ※令和7年12月末時点
1		
2		
3	・3/31で補助金の受付を終了	申請件数:16件 補助件数:13件 ※令和8年3月末時点 ※3件は令和8年度に執行予定

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

資格取得を伴わない講座等を補助対象に追加したことで、令和6年度実績(申請件数5件)に比べ、多くの申請を受けることができました。令和8年度は、従業員に限らず、代表者や役員がリスクリングに取り組む場合についても新たに補助対象に加えて実施することで、区内中小企業者の「人への投資」を一層促進し、価格転嫁や賃上げに不可欠となる経営基盤の強化を図り、持続的な成長へとつなげていきます。

事業番号 事業名	8	まもろう装飾灯“安全点検・応援プラン”
事業概要	装飾灯の倒壊事故等を未然に防止するため、点検や修繕・撤去に係る費用の一部を補助し、商店街における街路灯の適切な維持管理を支援します。	
予算額(千円)	9, 338千円 (当初予算)	
年度末の目標	装飾灯の点検及び修繕・撤去に係る支援を行うことで、重大な事故につながりかねない装飾灯の劣化、損傷を早期かつ確実に発見するとともに、点検後の適切な措置により事故の未然防止を図ります。 装飾灯等点検費補助：8件、環境整備事業補助（修繕・撤去）：4件	
月	執行計画	進行状況
4	<ul style="list-style-type: none"> 【商店街装飾灯等点検費補助金・商店街環境整備事業補助金 共通（以下、同じ）】 ・区ホームページに補助金情報を掲載 ・4/1 から補助金の申請受付を開始（年度末まで随時受付） ・文京区商店街連合会を通じて各商店会に周知 ・装飾灯に関する補助金相談（年度末まで随時対応） 	<ul style="list-style-type: none"> 【商店街装飾灯等点検費補助金・商店街環境整備事業補助金 共通（以下、同じ）】 ・区ホームページに補助金情報を掲載 ・4/1 から補助金の申請受付を開始（年度末まで随時受付） ・文京区商店街連合会を通じて各商店会に周知 ・装飾灯に関する補助金相談（年度末まで随時対応）
5		
6		
7		
8		
9		<ul style="list-style-type: none"> 【商店街装飾灯等点検費補助金】 交付決定：2件 【商店街環境整備事業補助金】 交付決定：0件
10	<ul style="list-style-type: none"> ・文京区商店街連合会を通じて各商店会に周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・文京区商店街連合会を通じて各商店会に再度周知
11		
12		<ul style="list-style-type: none"> 【商店街装飾灯等点検費補助金】 交付決定：4件（累計） 【商店街環境整備事業補助金】 交付決定：0件（累計）
1		
2		
3	<ul style="list-style-type: none"> ・3/31 で補助金の申請受付を終了 	<ul style="list-style-type: none"> ・3/31 で補助金の申請受付を終了 【商店街装飾灯等点検費補助金】 交付決定：4件（累計） 【商店街環境整備事業補助金】 交付決定：1件（累計）

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>年間を通して文京区商店街連合会を通じた周知等を行い、補助金の活用を奨励しましたが、補助金の活用件数は目標を下回る結果となりました。一定の金銭的負担が生じる点検の実施に当たっては、商店会内の合意形成に時間がかかるケースもあることから、引き続き、装飾灯の安全管理の重要性と補助金の内容について、商店会に丁寧な説明を行っていきます。</p>

事業番号 事業名	9	文京ソコヂカラサイトーver2.0ー
事業概要	個店及び商店街の活性化を促進し、地域経済の活力を取り戻すため、区内店舗情報発信のための既存のプラットフォームである「文京ソコヂカラ」サイトの機能を拡充し、情報発信の更なる強化を図ります。	
予算額(千円)	12,408千円(当初予算)	
年度末の目標		
文京ソコヂカラサイトをプラットフォームとして、区内の商店の情報を広く発信することで、個店の認知度向上や商店街への来街者の増加を促進します。 目標月間ページビュー数：リニューアル前の1.5倍		
月	執行計画	進行状況
4	・新サイトデザインの調整、確定 ・新サイト開発開始	・新サイトデザインの調整、確定 ・新サイト開発開始
5		
6	・新サイトのための店舗情報収集開始(調査フォーム)	
7		
8	・新サイト開発終了	・新サイト開発終了
9	・新サイトへの店舗情報登録作業開始	
10	・新サイトのための店舗情報収集開始(調査フォーム) ・新サイトへの店舗情報登録作業開始	・新サイトのための店舗情報収集開始(調査フォーム) ・新サイトへの店舗情報登録作業開始
11	・店舗情報登録作業終了 ・新環境でのテスト作業	
12	・新文京ソコヂカラサイトリリース ・周知(区報・区SNS等)	・店舗情報登録作業終了 ・新環境でのテスト作業
1	・新文京ソコヂカラサイトリリース ・周知(区報・区SNS等) ・リリース後の修正対応	・新文京ソコヂカラサイトリリース ・周知(区報・区SNS等) ・リリース後の修正対応
2	・リリース後の修正対応	・リリース後の修正対応
3	・リリース後の修正対応	・リリース後の修正対応

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>開設以来約6年ぶりのリニューアルにより、店舗の情報量や検索性が大幅に拡充しました。また、「食べきり協力店」や「ハピベジ加盟店」のタグ表記を導入したことで、区の取組を広く周知することが可能となりました。今後は、リニューアル前と比べてページビュー数が大きく増加するよう、SNS等を活用した周知を積極的に行っていきます。</p>

事業番号 事業名	10	スタートアップ交流会
事業概要	区内におけるスタートアップに係る交流促進やコミュニティ形成に向けて、多様なスタートアップ、区内企業、大学等の教育機関及び金融機関等を対象とした交流会を、東京商工会議所文京支部と連携して実施します。	
予算額(千円)	100千円(当初予算)	
年度末の目標		
本交流会を実施することにより、区内におけるスタートアップに係る交流促進及びコミュニティ形成へとつなげます。また、区内企業のスタートアップとの連携や協業によるイノベーションの創発や持続的な成長へとつなげます。		
月	執行計画	進行状況
4	・交流会の企画調整 ・参加するスタートアップの受付開始	・交流会の企画調整 ・参加するスタートアップの受付開始
5	・区ホームページに事業情報を掲載 ・参加する区内企業等の受付開始	・区ホームページに事業情報を掲載 ・参加する区内企業等の受付開始
6	・区報(6/10号)に事業情報を掲載	・区報(6/10号)に事業情報を掲載
7	・7/23(水)に小ホールにて交流会を開催	・7/23(水)に小ホールにて交流会を開催 ・スタートアップ、区内企業、金融機関等から34人が参加
8		
9		
10		
11		
12		
1		
2		
3		

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

本スタートアップ交流会では、これまでの異業種交流事業とは異なり、東京商工会議所文京支部と連携し、東京大学発のスタートアップにも参加いただき、革新的な技術を持つスタートアップと区内企業等とのビジネスマッチングに向けた交流を促進しました。

参加者からも「普段、関わりのないスタートアップのAI技術について学ぶことができた」、「他にはない貴重なイベントであり、交流が非常に活発に行われた」などの声があり、好評でした。

引き続き、新たなニーズの把握に努め、区内スタートアップを多角的に支援できるよう、関係機関との連携強化を図り、区内におけるスタートアップに係る交流促進及びコミュニティ形成へとつなげていきます。

事業番号 事業名	11	障害者文化芸術活動推進事業
事業概要	区内障害者施設利用者が創作した絵画作品等を集め、アートとして見せ方を工夫した展示を実施します。また、障害者の創作支援に携わる障害者施設職員への研修の開催等による、創作活動の支援を行います。	
予算額(千円)	1,825千円(当初予算)→1,519千円(2月補正)	
年度末の目標	展示を通じて障害者への理解促進を図るとともに、研修開催等により創作活動の支援を行うことで、障害者による文化芸術活動のさらなる活性化を図ります。9月の展示では、来場者500名を見込んでいます。	
月	執行計画	進行状況
4	展示運営委託業者との打合せ	展示運営委託業者との打合せ(4/15)
5	区内障害者施設への展示作品募集案内 展示作品選定	区内障害者施設への展示作品募集案内(5/7) 展示作品選定(作品募集開始後、随時実施) 障害者施設職員向け研修 関連団体との打合せ(5/7)
6	展示作品選定 障害者施設職員向け研修 関連団体との打合せ	展示作品選定(随時実施)
7	ポスター・チラシ等広報物の作成 展示来場者配布用グッズの作成	ポスター・チラシ等広報物の作成(7/31) 障害者施設職員向け研修 区内施設向けアンケート実施・回収(7/7) 展示作品選定(随時実施)
8	区報発行(8/25号) 区内施設等へのチラシ配布	区報発行(8/25号) 区内施設等へのチラシ配布(8/8) 展示来場者配布用グッズの作成(8/26、500個)
9	文京アカデミースクエア発行(9/5号) 区設掲示板へのポスター掲示 展示の実施(会期:9/12~15)	文京アカデミースクエア発行(9/5号) 区設掲示板へのポスター掲示(9/8) 展示の実施(会期:9/12~15、来場者832名)
10	障害者創作支援講師派遣に係る希望調査	
11		障害者施設職員向け研修 関連団体との打合せ(11/18)
12	障害者創作支援講師派遣の実施(年度末まで随時) 障害者施設職員向け研修 関連団体との打合せ	障害者施設職員向け研修 対象施設への案内配布
1	障害者施設職員向け研修の実施 障害者創作支援講師派遣に係る希望調査 障害者創作支援講師派遣の実施(年度末まで随時)	障害者施設職員向け研修の実施(1/29)
2	障害者施設職員向け研修の実施	
3		

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>9月に開催した展示では、目標の500名を大幅に超える832名の来場がありました。また、障害者アートのプロダクト化等で障害者理解を進めている株式会社ヘラルボニーの社員を講師に迎え、障害者施設職員や庁内職員を対象とした講演会を開催しました。</p>
--

事業番号 事業名	12	競技かるた普及啓発事業
事業概要	区では、区民が文京区の文化資源であるかるたに触れる機会を創出するため、「かるたの街文京」を区内外に幅広くPRしています。本事業では、若年層に人気のある「謎解き」を取り入れた展示を実施するとともに、区内児童福祉施設への講師派遣及びかるた札等の配付を通して、子どもたちが気軽にかるたに触れ、遊べる機会を提供します。	
予算額(千円)	3, 286千円(当初予算)	
年度末の目標	区民がかるたや関連する豊富な文化資源に触れられる機会を提供し、かるた関連事業に対する認知度の向上を図ることで、区内の文化活動の活性化を目指します。また、「かるた謎解き展」では、2,000名の来場を見込んでいます。	
月	執行計画	進行状況
4		
5	【謎解き展】関連団体と打合せの実施	
6	【講師派遣事業】児童館長会議・校舎長会議出席、区内小中学校等への案内送付	【講師派遣事業】児童館長会議・校舎長会議出席、区内小中学校等への案内送付(6/11) 【講師派遣事業】関連団体と打合せの実施(6/24)
7	【講師派遣事業】関連団体と打合せの実施	
8	【謎解き展】内容検討 【講師派遣事業】関連団体と打合せの実施	【謎解き展】内容検討
9	【謎解き展】制作委託契約締結 【講師派遣事業】講師派遣(依頼があれば)	【講師派遣事業】講師派遣(9/17、9/24) 【講師派遣事業】関連団体と打合せの実施(9/4) 【謎解き展】関連団体と打合せの実施(9/2)
10	【謎解き展】制作委託契約締結 【謎解き展】関連団体と打合せの実施、会場設営委託契約締結 【講師派遣事業】講師派遣(依頼があれば)	【謎解き展】関連団体と打合せの実施
11	【謎解き展】関連団体との打合せの実施 【講師派遣事業】講師派遣(依頼があれば)	【謎解き展】関連団体との打合せの実施 【謎解き展】制作委託契約締結
12	【謎解き展】関連団体と打合せの実施、設営委託・受付委託契約締結 【講師派遣事業】講師派遣(依頼があれば)	【謎解き展】関連団体と打合せの実施、設営委託契約締結
1	【謎解き展】レイアウト図の完成、印刷物・製作物作成開始、関連団体と打合せの実施 【謎解き展】受付委託契約締結 【講師派遣事業】講師派遣	【謎解き展】レイアウト図の完成、印刷物・製作物作成開始、関連団体と打合せの実施 【謎解き展】受付委託契約締結 【講師派遣事業】講師派遣(1/17)
2	【謎解き展】区内施設及び小中学校を対象に事業周知、区報発行(2/10号) 【講師派遣事業】講師派遣(依頼があれば)	【謎解き展】区内施設及び小中学校を対象に事業周知、区報発行(2/10号) 【講師派遣事業】講師派遣(2/27)
3	【謎解き展】事業実施(3/10～15) 【講師派遣事業】講師派遣(依頼があれば)	【謎解き展】事業実施(3/10～15) 【講師派遣事業】講師派遣(3/3)

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果
百人一首にまつわる「謎解き」イベントをメインに、区のかるた事業を紹介するパネル・動画を展示することで「かるたの街文京」のPRを促進し、延べ1,549人が来場しました。また、会期中の土日に競技かるたの体験イベントを行い、区民が競技かるたに触れ、関心をもっていただく機会を創出しました。かるた講師派遣は、昨年同様の派遣数となりました。

事業番号 事業名	13	インバウンド来訪促進パッケージ
事業概要	外国人観光客の更なる来訪促進を図るため、令和6年度に実施したインバウンド向けのナイトライフ観光事業を拡充し、観光PR動画の制作及び観光施設や飲食店等の情報を一元化したデジタルマップの導入並びに肥後細川庭園での桜の開花時期に合わせたライトアップイベントを新たに実施します。	
予算額(千円)	18,218千円(当初予算)	
年度末の目標	「旅マエ」と「旅ナカ」の各段階における課題に対応した施策をセットで実施することにより、効果的に外国人観光客の来訪促進を図ります。	
月	執行計画	進行状況
4		
5	海外旅行会社への情報発信	海外旅行会社への情報発信(5/12 1,514件配信)
6		
7	海外旅行会社への情報発信	海外旅行会社への情報発信(7/4 1,505件配信)
8	デジタルマップの公開、周知用ポスター掲示	
9	海外旅行会社への情報発信	
10	海外旅行会社への情報発信	海外旅行会社への情報発信(10/30 1,535件配信)
11	海外旅行会社への情報発信	
12	デジタルマップの公開、周知用ポスター掲示	海外旅行会社への情報発信(12/19 1,509件配信)
1	海外旅行会社への情報発信 デジタルマップの公開、周知用ポスター掲示	海外旅行会社への情報発信(1/30 1,532件配信) デジタルマップの公開、周知用ポスター掲示
2		
3	肥後細川庭園ライトアップイベントの開催(区報発行(3/10号)) 観光PR動画の公開 海外旅行会社への情報発信	肥後細川庭園ライトアップイベントの開催(区報発行(3/10号)) 観光PR動画の完成(4月中に公開予定) 海外旅行会社への情報発信(3/27 1,520件配信)

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

「旅マエ」情報発信の強化として、観光PR動画の制作・公開や海外旅行会社への情報発信を行いました。また、「旅ナカ」としては、デジタルマップの導入を行い、区内周遊の利便性向上を図りました。さらに、区内観光の満足度向上を図るため、外国人に人気のコンテンツを活かしたライトアップイベントを実施しました。令和8年度も引き続き、制作した観光PR動画やデジタルマップを活用し、積極的な観光情報発信を行います。

事業番号 事業名	14	まつり持続化推進事業
事業概要	「文京花の五大まつり」、「文京朝顔・ほおずき市」及び「根津・千駄木下町まつり」について、まつりを通じた地域コミュニティの活性化を図るため、大学や企業等と連携した担い手の確保に繋がる経費を補助対象事業に加え、まつりの持続化を推進します。	
予算額(千円)	11,770千円(当初予算)	
年度末の目標	まつりの担い手確保に向けて各実行委員会が実施する主体的な取組みについて、経費の助成を行うことで、担い手不足の解消を図ります。	
月	執行計画	進行状況
4	補助金交付(文京つつじまつり)	
5		補助金交付(文京あじさいまつり) 補助金交付(文京朝顔・ほおずき市)
6	補助金交付(文京あじさいまつり)	
7	補助金交付(文京朝顔・ほおずき市)	補助金交付(文京つつじまつり)
8		
9		
10	補助金交付(根津・千駄木下町まつり)	補助金交付(根津・千駄木下町まつり) 補助金交付(文京菊まつり)
11	補助金交付(文京菊まつり)	
12		
1		
2	補助金交付(文京梅まつり)	補助金交付(文京梅まつり)
3	補助金交付(文京さくらまつり)	補助金交付(文京さくらまつり)

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>各実行委員会が抱える担い手の確保という課題解決のための経費を助成することで、担い手不足の解消を図るとともに、まつりを通じた地域コミュニティの活性化を推進しました。多くの実行委員会では、区内大学や区立小・中学校のPTA等、これまでまつりと関わりがなかった団体等と新たに連携を図り、設営準備や会場案内等の補助を行っていただきました。令和8年度も引き続き、まつりの継続的な実施に向けて支援を行います。</p>

事業番号 事業名	15	文京区・松坡区交流事業（松坡区区民ツアー）
事業概要	文京区と松坡区は、令和6年12月に姉妹都市提携しました。両自治体の友好をさらに深めるとともに、双方の地域社会の発展に寄与し、区民の国際理解を促進することを目的として、韓国文化講座及び松坡区区民ツアーを実施します。	
予算額(千円)	6,074千円（当初予算）→4,039千円（2月補正）	
年度末の目標		
区民の国際理解の促進及び定着に向けた機会を創出するとともに、新たな姉妹都市である松坡区の認知度向上を図ります。文化講座には50名、区民ツアーには30名の参加を見込んでいます。		
月	執行計画	進行状況
4		
5	松坡区区民ツアー及び韓国文化講座について、区報(5/10号)での周知及び募集開始	松坡区区民ツアー及び韓国文化講座について、区報(5/10号)での周知及び募集開始
6	韓国文化講座(6/14)実施、アンケートの収集及び集計	韓国文化講座実施、アンケートの収集及び集計(6/14実施・155名申込・43名参加)
7	韓国文化講座実施報告書の作成	韓国文化講座実施報告書の作成
8		
9	松坡区区民ツアー事前説明会の実施 松坡区区民ツアー(9/26～9/28)実施	松坡区区民ツアー事前説明会の実施(9/7実施) 松坡区区民ツアー実施(9/26～9/28実施、13組30名参加)
10	アンケート収集及び集計	アンケート収集及び集計(回答者22名)
11		
12	松坡区区民ツアー実施報告書の作成	松坡区区民ツアー実施報告書の作成、配付及び区HP掲載
1		
2		
3		

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>韓国文化講座には43名、区民ツアーには30名の区民が参加しました。区民ツアー催行前に実施した事前説明会では、区民ツアーに参加する13組のうち11組が参加し、松坡区の紹介動画を視聴するなど松坡区への理解を深めました。区民ツアーでは、松坡区にもプログラムを提供してもらおうなど、区民ツアーならではの体験により姉妹都市・松坡区の認知度向上及び理解促進に繋がりました。</p> <p>次年度も引き続き、海外交流都市の認知度向上に寄与し、区民の国際理解を深め定着させるための事業に取り組みます。</p>
--

事業番号 事業名	16	重層的支援体制整備事業（ぶんきょうチームでまるごと支援）
事業概要	複合化・複雑化した課題や制度の狭間にあるニーズに対応するため、分野横断的な多機関の連携により、重層的支援体制の3つの支援（属性を問わない相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援）を一体的に実施することで、包括的な支援体制を強化します。	
予算額(千円)	824,392千円（当初予算）	
年度末の目標	重層的支援体制整備事業の理解促進や人材育成のための説明会・研修（10回程度）、連絡会・支援会議等を通じた関係機関の連携・ネットワーク強化と様々な課題の解きほぐしが求められる事例等に対する支援（30回程度）、つながる相談窓口の整備と区民周知、支援ニーズの把握・分析や地域資源の開発を行います。	
月	執行計画	進行状況
4	<ul style="list-style-type: none"> ・文京区社会福祉協議会との協働実施協定締結 ・区HPでの周知 ・関係機関への事業説明及びヒアリング ・(例月)連絡会、支援会議の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・文京区社会福祉協議会との協働実施協定締結 ・区HPでの周知開始 ・関係機関への事業説明及びヒアリング（計18人） やまて企業組合（自立相談支援窓口）（4月11日） 高齢者あんしん相談センター駒込・駒込分室（4月14日） 茗荷谷クラブ（ひきこもり相談）（4月15日） 社会福祉協議会（権利擁護センター）（4月25日） ・第1回関係者連絡会作業部会（4月25日・24人） ・第1回支援会議（4月25日）
5	<ul style="list-style-type: none"> ・事業説明会の開催（区職員向け） 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関への事業説明及びヒアリング（計11人） 障害者基幹相談支援センター（5月13日） 高齢者あんしん相談センター富坂・富坂分室（5月20日） ・事業説明会の開催（区職員・関係機関職員向け）（5月14日） ・第2回支援会議（5月23日）
6		<ul style="list-style-type: none"> ・第2回関係者連絡会作業部会（6月27日） ・第3回支援会議（6月20日） ・第4回支援会議（6月27日） ・関係機関への事業説明及びヒアリング（計16人） 保護司会役員（6月2日） 高齢者あんしん相談センター本富士（6月3日）
7	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回研修（若手職員向け） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回研修（若手職員向け）（7月25日） ・関係機関への事業説明（計37人） 民生・児童委員協議会副会長（7月14日） 文京区地域公益活動ネットワーク（7月23日）
8	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回研修（区管理職・職員、関係機関職員向け） 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回研修（区管理職・職員、関係機関職員、地域支援者向け）※第3回関係者連絡会作業部会兼務（8月22日・76人） ・第1回関係者連絡会（8月22日） ・第3回関係者連絡会作業部会（第2回研修兼務）（8月22日） ・第5回支援会議（8月13日） ・関係機関への事業説明及びヒアリング（計10人） 本富士生活あんしん拠点（8月26日） 大塚生活あんしん拠点（8月27日）
9	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回研修（区職員、関係機関職員、地域支援者向け） ・つながる相談窓口のロゴマーク、リーフレット、ステッカーの作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回研修（区職員、関係機関職員、地域支援者向け）（9月26日・45人） ・つながる相談窓口のロゴマーク、リーフレット、ステッカーの作成 ・第4回関係者連絡会作業部会（9月26日） ・第6回支援会議（9月3日） ・関係機関への事業説明及びヒアリング（計5人） 富坂生活あんしん拠点（9月2日） 駒込生活あんしん拠点（9月17日）

10	<ul style="list-style-type: none"> 区報での周知、リーフレット配布、ポスター掲示 	<ul style="list-style-type: none"> 区報周知【10月10日号・BUNKYO つながる相談窓口（ぶんきょうチームでまるごと支援）始まる】 ロゴマークサインホルダー掲示(対象各窓口) ロゴマークポスター掲示（区設掲示板ほか関係機関） 第7回支援会議（10月3日午前） 第8回支援会議（10月3日午後） 第9回支援会議（10月6日） 第10回支援会議（10月10日・書面開催） 関係機関への事業説明 地域活動支援センターぱれっと（10月28日）
11	<ul style="list-style-type: none"> 第4回研修（区職員、関係機関職員、地域支援者向け） 	<ul style="list-style-type: none"> BUNKYO つながる相談窓口リーフレット掲出(対象各窓口、関係機関) 第4回研修（区職員、関係機関職員、地域支援者向け）（11月17日・33名） 第5回 関係者連絡会作業部会(11月17日) 第11回支援会議(11月21日) 関係機関への事業説明 地域活動支援センターアンビション（11月10日） 地域活動支援センターマイポジション(11月18日)
12		<ul style="list-style-type: none"> 第5回研修（講演会）(区内在住・在勤・在学者向け)（12月19日・94人）※第3回報告で人数修正 第6回 関係者連絡会作業部会 第12回支援会議(12月5日・書面開催) 第13回支援会議(12月16日) 文京お届け講座 @お茶の水女子大学（12月22日）
1		<ul style="list-style-type: none"> 第2回 関係者連絡会（1月23日）
2	<ul style="list-style-type: none"> 第5回研修（一般区民向け） 	<ul style="list-style-type: none"> あんしんネット連絡会（高齢者あんしん相談センター大塚主催）における講義（2月25日） 重層的支援体制整備事業後方支援事業事例報告会（東京都社会福祉協議会主催）参加（2月25日） 第14回支援会議（2月27日）
3		<ul style="list-style-type: none"> 第6回研修（区職員、関係機関職員、地域支援者向け）（3月11日・27名） 第7回関係者連絡会作業部会（3月11日） 第15回支援会議（3月19日） 第16回支援会議（3月19日） 第17回支援会議（3月26日・書面開催） 第2回本富士地区地域ケア連絡会議（高齢者あんしん相談センター本富士主催）における意見交換（3月25日） 福祉職アンケートの実施

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

重層的支援体制整備事業の理解促進や人材育成のための説明会（1回）、研修（6回）、関係者連絡会（2回）、関係者連絡会作業部会（7回）、支援会議（17回）等を通じ、関係機関・地域支援者との連携・ネットワーク強化と様々な課題の解きほぐしが求められる事例等に対する支援を行いました。

また、【BUNKYO つながる相談窓口】の開設に伴い、チームで支援する体制を強化するため、共通ルールや帳票類（つながりシート等）を整備しました。さらに、相談者が持つモヤモヤ（悩み、困りごと）を支援者が寄り添いながら一緒に考え、少しずつモヤモヤがなくなる様子をイメージしたロゴマークを作成してパネル・ポスター・リーフレットに掲載するとともに、ホームページのお役立ちリンク【相談窓口】に関連ページとしてリンクを貼り、相談者が利用しやすい環境を整えました。

加えて、複合化・複雑化した課題や制度の狭間にあるニーズへの共通認識を深めるため、支援会議から得られた事例の特性や今後の支援で重視すべき点を明らかにするとともに、連携体制の核となる職員の育成を目指し、福祉職のスキルアップに役立つ冊子の企画・制作に先行し、アンケート調査を実施しました。

事業番号 事業名	17	看取りを見据えた在宅医療・介護連携推進事業（区民のヘルスケア向上事業）
事業概要	医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、区民自らが健康やケアについて学ぶ機会を提供するとともに、医療・介護関係者等の専門職の看取りケアスキル向上のための研修などを開催し、多職種の緊密な関係づくりを推進します。	
予算額(千円)	1,975千円（当初予算）	
年度末の目標	東大グローバルナースングリサーチセンターと連携することにより、区民自ら健康やケアに関する意識向上を図るとともに、介護支援専門員等の経済的負担の軽減を図り、質の高いケアマネジメントと区内の介護支援専門員等の人材確保を進めます。	
月	執行計画	進行状況
4		
5	①ケア知識や技術獲得に関する講座(計6回)の周知(区報5/10号、チラシ、ホームページ)	①「東大看護が教える共に学ぶケア講座」(計6回)の周知(区報5/10号、チラシ、区HP・SNS)
6	①ケア知識や技術獲得に関する講座開催(第1回)	・暮らしの保健室運営開始 ①「東大看護が教える共に学ぶケア講座」(第1回)開催 ・健康とケアの基本を学ぶ(6/23・24名参加)
7	①ケア知識や技術獲得に関する講座開催(第2回)	①「東大看護が教える共に学ぶケア講座」(第2回)開催 ・病の基本と医療の安全(7/28実施・20名参加) ③看取りリスクプログラム参加募集開始(8/31申込) (チラシ、ホームページ、区SNS)
8		
9	・暮らしの保健室運営開始 ①ケア知識や技術獲得に関する講座開催(第3回) ②地域にある保健室の課題共有・事例検討(第1回)	①「東大看護が教える共に学ぶケア講座」(第3回)開催 ・災害に備えるケア/高齢者を支えるケア (9/8実施・20名参加)
10	①ケア知識や技術獲得に関する講座開催(第4回) ③看取りリスクプログラム参加募集開始	①「東大看護が教える共に学ぶケア講座」(第4回)開催 ・性といのちのケア/ケアを支えるシステム (10/6実施・20名参加) ③看取りリスクプログラム(オンデマンド講義)開催 (19名申込)
11	①ケア知識や技術獲得に関する講座開催(第5回)	①「東大看護が教える共に学ぶケア講座」(第5回)開催 ・こころの健康とケア/子供を育むケア (11/27実施・20名参加) ③看取りリスクプログラム(同行訪問研修)開催 (19名参加)
12	①ケア知識や技術獲得に関する講座開催(第6回) ②地域にある保健室の課題共有・事例検討(第1回) ③看取りリスクプログラム(オンデマンド講義)開催	①「東大看護が教える共に学ぶケア講座」(第6回)開催 ・人生会議/ケアに関する研究を知る (12/16実施・20名参加) ③看取りリスクプログラム(集合研修)開催 (19名参加)
1	③看取りリスクプログラム(同行訪問研修)開催 ②地域にある保健室の課題共有・事例検討(第1回)	②地域にある保健室の課題共有・事例検討(第1回) (1/22実施・9名参加)
2	②地域にある保健室の課題共有・事例検討(第2回) ③看取りリスクプログラム(集合研修)開催	
3		

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果
<p>ケアに関する知識や技術獲得に関する区民向け講座や、多職種向け看取りリスクプログラムの開催等により、医療・介護専門職のみならず区民に対しても在宅医療・介護連携に係る周知啓発を図ることができました。</p> <p>区民が自ら健康を守るための知識を身に付け行動する力や専門職間の顔の見える多職種連携が推進されるよう、一層本事業の充実に努めてまいります。</p>

事業番号 事業名	18	「チームオレンジ Bunkyo」サポーターによる認知症に優しいまちづくり 2.0 ～「チームオレンジお助け隊」による啓発の促進～
事業概要	チームオレンジ活動をさらに推進するため、シルバー人材センターと連携し、認知症当事者会員と一般会員による就業活動（チームオレンジお助け隊）を行います。活動を通じて、区民や区内事業所に対し、チームオレンジや認知症に優しいまちの取組に係る普及啓発を行います。	
予算額(千円)	2,090千円（当初予算）→1,106千円（2月補正）	
年度末の目標	就業活動を通じた認知症当事者の社会参加の機会を創出することで、区民や区内事業所に対し、認知症に優しいまちづくりや「地域共生社会」に係る啓発を行い、認知症に関する理解を促進します。	
月	執行計画	進行状況
4	・区内事業所への周知及び受注の開拓開始 (シルバー人材センターから既存の取引先を含む区内事業所への打診・事業協力依頼)	・区内事業所への周知及び受注の開拓開始 (シルバー人材センターから既存の取引先を含む区内事業所への打診・事業協力依頼)
5	・一般会員への説明開始 (チームオレンジお助け隊活動への参加呼び掛け) ・認知症当事者会員の募集開始 (認知症カフェの参加者や高齢者あんしん相談センターが関わる方への案内・意向確認) ※受注及び会員の従事体制が整い次第、チームオレンジお助け隊の活動開始	・一般会員への説明開始 (チームオレンジお助け隊活動への参加呼び掛け) ・認知症当事者会員の募集開始 (認知症カフェの参加者や高齢者あんしん相談センターが関わる方への案内・意向確認)
6	・区内事業所への周知及び事業協力依頼 (社会福祉協議会(フミコム)・第1回企業ネットワーク会議)	・認知症当事者会員の募集(6月中旬～下旬) (区内医師会(区内医療機関)、順天堂大学医学部附属順天堂医院(認知症疾患医療センター)が関わる方への案内・意向確認) ・認知症当事者会員の募集(6/24実施) (認知症カフェの参加者への案内・意向確認)
7	・区内事業所への周知及び事業協力依頼 (第1回区内大学地域連携担当者会議) ・認知症当事者会員の募集 (認知症カフェや本人交流会の参加者への案内・意向確認)	・区内事業所への周知及び事業協力依頼(7/14実施) (社会福祉協議会(フミコム)・第1回企業ネットワーク会議) ・区内事業所への周知及び事業協力依頼(7/30実施) (第1回区内大学地域連携担当者会議) ・認知症当事者会員の募集(7/6実施) (本人交流会の参加者への案内・意向確認)
8	・「認知症サポーターステップアップ講座」の実施 (チームオレンジお助け隊活動に参加する一般会員への受講案内)	・「認知症サポーターステップアップ講座」(8/6実施) (チームオレンジお助け隊活動に参加する一般会員への受講案内) ・事業周知(区報8/25号、区HP等)
9	・認知症当事者会員の募集 (認知症カフェや本人交流会の参加者への案内・意向確認)	・10月以降の区内事業所からの受注準備 (室内での事務作業、屋外での除草作業) ・認知症当事者会員の就業に向けて調整

10		<ul style="list-style-type: none"> ・認知症当事者会員の募集 (10/19 実施) (本人交流会の参加者への案内・意向確認)
11	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症当事者会員の募集 (認知症関連イベントの参加者への案内・意向確認) 	<ul style="list-style-type: none"> ・区内事業所への周知及び事業協力依頼 (11/20 実施) (第2回区内大学地域連携担当者会議) ・受注及び会員の従事体制が整い、チームオレンジお助け隊の活動開始 (室内での事務作業) 11/11、11/19、11/21 の3日間で計7時間活動
12		<ul style="list-style-type: none"> ・区内事業所への周知及び事業協力依頼 (12/12 実施) (社会福祉協議会 (フミコム)・企業ネット通信の配信) ・チームオレンジお助け隊活動 (室内での事務作業) 12/10、12/15、12/16 の3日間で計6時間活動
1	<ul style="list-style-type: none"> ・区内事業所への周知及び事業協力依頼 (第2回区内大学地域連携担当者会議) ・認知症当事者会員の募集 (認知症カフェや本人交流会の参加者への案内・意向確認) ・<u>チームオレンジお助け隊活動 (室内での事務作業) 3日間程度</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジお助け隊活動 (室内での事務作業) 1/13、1/14、1/21、1/23 の4日間で計9時間活動
2	<ul style="list-style-type: none"> ・区内事業所への周知及び事業協力依頼 (社会福祉協議会 (フミコム)・第2回企業ネットワーク 会議) ・<u>チームオレンジお助け隊活動 (室内での事務作業) 3日間程度</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジお助け隊活動 (室内での事務作業) 2/5、2/9、2/13、2/18 の4日間で計11時間活動
3	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>チームオレンジお助け隊活動 (室内での事務作業) 3日間程度</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジお助け隊活動 (室内での事務作業) 3/9、3/10、3/11、3/18 の4日間で計11時間活動

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

当事者の方々からは「仕事ができることが嬉しい」「事務作業の経験があるため、がんばりたい」といった声があり、当事者が主体性を持って意欲的に取り組む様子や、区内事業所や他の会員とも積極的にコミュニケーションを図る様子も見られています。

引き続き、受注の開拓や会員数の増加に取り組む、社会参加の機会を拡大するとともに、認知症に優しいまちづくりや地域共生に係る啓発を推進していきます。

事業番号 事業名	19	認知症検診事業
事業概要	5歳ごとの節目検診として55歳以上を対象に実施している認知症検診事業について、検診の受診機会や「脳の健康度セルフチェック」の頻度を増やすため、集団会場型から指定医療機関型での実施に変更するとともに、検診対象年齢以外でも希望する区民にセルフチェックの機会を提供します。	
予算額(千円)	23,193千円(当初予算)→16,065千円(2月補正)	
年度末の目標		
事業の対象となる区民に対し、指定医療機関型の検診及び「脳の健康度セルフチェック」に係る周知や案内を適切に行い、認知症に関する啓発の他、受診やセルフチェックを促します。		
月	執行計画	進行状況
4	・指定医療機関向け説明会・研修会の開催	・指定医療機関向け説明会・研修会(4/25開催・63医療機関参加)
5		・指定医療機関の確定(57医療機関)
6	・事業周知(区報6/25号、区HP・SNS、チラシ等) ・検診の案内発送 ・「脳の健康度セルフチェック」申込受付開始	・事業周知(区報6/25号、区HP・SNS、チラシ等) ・検診の案内発送(6/20) ・「脳の健康度セルフチェック」申込受付開始(6/23)
7	・第1回脳の健康に関する啓発イベントの開催	・第1回脳の健康に関する啓発イベント(7/17開催・48名参加)
8	▼「脳の健康度セルフチェック」申込受付終了	・(「脳の健康度セルフチェック」申込受付終了)(8/29) 8月末時点における申込者数：217名
9	・第2回脳の健康に関する啓発イベントの開催 ・(検診受診期間終了)	・第2回脳の健康に関する啓発イベント(9/9開催・74名参加) ・(検診受診期間終了)(9/30) 検診受診者総数：161名
10	・第1回フォローアッププログラムの開催	・第1回フォローアッププログラム(10/22開催・19名参加)
11		
12	・第2回フォローアッププログラムの開催	・第2回フォローアッププログラム(12/10開催・25名参加)
1		
2		
3		

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

検診受診者を対象としたアンケートでは、受診によりもの忘れや認知症に関する不安や疑問が「解消された」「ある程度解消された」と回答した割合の合計が約80%となりました。また、「もの忘れや認知症について家族や周囲と話すようになった」「栄養や運動などの生活習慣を見直すきっかけになった」という声もあり、認知症を自分事として捉えている様子など、啓発の効果が見られています。

今後も検診や脳の健康度セルフチェックの対象者に対し、認知症に係る啓発を行うとともに、受診案内の内容や見やすさ等の工夫や、未受診の方へ勧奨はがきの送付等を行い、関係機関とも連携しながら、受診を後押ししていきます。

事業番号 事業名	20	手話言語による意思疎通支援事業
事業概要	文京区手話言語条例の基本理念等に基づき、手話を言語とする方が、区の窓口や区有施設において手話通訳者が同行できない場合でも手話を利用できるよう環境の整備を行います。タブレット端末やスマートフォンのテレビ電話機能を利用することで、手話通訳者を通して聴覚障害者等と窓口職員の意思の疎通を可能とする遠隔手話通訳サービスを開始します。	
予算額(千円)	4,290千円(当初予算)	
年度末の目標		
主要な窓口(地域活動センター・生活あんしん拠点等)にタブレット端末を配置 18台 その他の区有施設にQRコードの設置 約70か所		
月	執行計画	進行状況
4	委託開始 事前準備(タブレット端末の調達及びQRコードの作成)	委託開始 受託者との打合せ 事前準備 (QRコードの作成)
5	↓ 区ホームページ公開	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末の調達及びセットアップ作業 ・QRコードPOPの作成等
6	タブレット端末等の配布 システム利用者への操作説明会実施(区職員・当事者) サービス開始	<ul style="list-style-type: none"> ・説明用資料及びマニュアルの作成 ・タブレット端末の配布 24か所(ニーズ調査実施) ・QRコードの配付及び操作説明会実施(区職員)
7		<ul style="list-style-type: none"> ・サービス開始(7/1) ・区ホームページ公開 ・QRコード等の操作説明会(当事者向け)
8		<ul style="list-style-type: none"> ・区報発行(8/25号) ・障害者福祉のてびき発行(事業掲載)
9		
10		
11		<ul style="list-style-type: none"> ・文京区障害者差別解消支援地域協議会にて事業説明(11/4)
12		
1		
2		
3	↓	

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

区の主要な窓口において、タブレット端末を24か所、その他希望する部署へQRコード88か所に設置しました。当事者や区の職員への操作説明を実施し区報等で利用の促進を図りました。

事業番号 事業名	21	訪問系障害福祉サービス等事業所人材確保対策支援事業
事業概要	障害福祉サービス等を提供する居宅介護・重度訪問介護・移動支援事業所におけるヘルパーを補助する人材の確保とヘルパーとして従事するための資格取得に向けた事業所の取組に補助金を交付します。	
予算額(千円)	5, 242千円(当初予算) → 1, 046千円(2月補正)	
年度末の目標	より多くの事業所が本事業を実施できるよう事業周知を丁寧に行い、実績に基づいた補助金を交付します。 居宅介護・重度訪問介護事業所 5件、移動支援事業所 5件	
月	執行計画	進行状況
4		
5	・補助制度の周知(区ホームページ、事業所訪問) ・申請受付、交付決定	・補助制度の周知(区ホームページ、事業所訪問) ・申請受付開始
6		・事業所への補助制度説明訪問
7		
8	・次年度需要調査	・次年度需要調査 ・区HPへの事業活用可能な事業所の掲載
9	・申請受付終了、交付決定	
10		・要綱改正(一部補助要件緩和) ・申請受付、交付決定(1件)
11	・中間実績報告(10月末現在)	
12		
1	・申請受付終了、交付決定	・申請受付終了
2	▼	
3	・実績報告締切、補助金交付	・実績報告締切、補助金交付

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>移動支援1事業所、計1件の成果となり、目標値には届きませんでした。年度途中で規制緩和のための要綱改正を行いましたが、成果は変わりませんでした。補助金申請の事務の煩雑さと補助金額が見合わない可能性があります。</p>

事業番号 事業名	22	文京区子どもの学習・生活支援事業
事業概要	生活困窮世帯の小学4年生から高校生世代の子ども及び保護者に対し、学習支援、生活に関する相談支援、進学・受験に関する情報提供、模擬試験受験料支援、様々な体験活動の提供による総合的な支援を実施し、子どもの将来の選択肢を広げ、貧困の連鎖の防止を図ります。	
予算額(千円)	55,945千円(当初予算)	
年度末の目標		
対象の子ども及び保護者が、面談やイベント、体験活動への参加等を通し、学習面だけでなく生活面・社会面での支援を受けることで、継続的な事業の利用を促し、切れ目ない支援が受けられるようにしていきます。		
月	執行計画	進行状況
4	(共通) 募集受付、三者面談、受講決定、支援員研修 (高) 学習支援開始	(共通) 募集受付、三者面談、受講決定、支援員研修 (高) 受講決定・支援開始
5	(小中) 支援員研修、学習支援開始 (高) キャリアイベント	(小中) 支援員研修・学習支援開始 (高) キャリアイベント実施(5月12日)
6	(小中) 教材検討・支援 (高) 中間審査を受けてのフォローアップ	(小) イベント(実験教室)実施 (小中) 教材検討・支援 (中) 都立高校入試オリエンテーション実施(6月4日) (高) 中間審査を受けてのフォローアップ
7	(中高) 外部模試受験に関する支援及びフォローアップ (高) 三者面談	(小中) 夏の教材配付 (中高) 外部模試受験に関する支援及びフォローアップ (高) 三者面談(7月8日～22日) 大学進学ガイダンス実施(7月19日)
8	(小高) イベント・アクティビティ (中) 外部模試受験に関する支援及びフォローアップ	(小中) 演劇鑑賞イベント等案内 (中) 外部模試受験に関する支援及びフォローアップ、面談実施(8月19日～27日) (中高) プログラミングイベント案内(8月7日)
9	(中) 外部模試受験に関する支援及びフォローアップ	(小) イベント(季節工作)実施 (中高) 音楽鑑賞イベント等案内 (高) キャリアイベント、健康セミナー実施、受験セミナー案内
10	(高) 居場所イベント (中高) 中間審査の結果を受けてのフォローアップ	(高) 居場所イベント実施(10月28日) (中高) 中間審査の結果を受けてのフォローアップ面談(10月2日～24日)
11	(高) キャリアイベント	(高) キャリアイベント実施(11月24日) (中高) 期末考査、外部模試受験に関する支援及びフォローアップ面談(中:10月20日～11月29日 高:11月24日～12月19日)
12	(共通) 季節イベント(中高) 期末考査、外部模試受験に関する支援及びフォローアップ (高校生世代) 受験生三者面談	(小中) 季節イベントの実施(小中:12月16,18,20日 高:12月22日) (高) 受験生三者面談(12月1日～23日)
1	(中高) 出願・入試のフォローアップ	(中高) 出願・入試のフォローアップ実施
2	(共通) 募集受付・三者面談・受講決定 (中高) 出願・入試のフォローアップ、オフィスツアー	(共通) 新規申込三者面談実施、継続生受講決定 (中高) 出願・入試のフォローアップ、オフィスツアー実施(2月1日)
3	(共通) 募集受付・三者面談・受講決定、修了式 (中高) 期末考査を受けてのフォローアップ	(共通) 新規申込三者面談(小中:3月6,17～23日 高:2月12～23日)、修了式(小:3月11,13,14,16日 中:3月13,14,16日 高:3月20日) (中高) 期末考査を受けてのフォローアップ面談(中:2月10日～3月10日 高:2月16日～3月19日)

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

事業利用の子ども及び保護者が、学習支援のみならず、面談や体験活動、進路選択に向けたイベントなどに参加し、学習意欲の向上や、将来に向けた選択肢の拡充を図ることができました。

また、次年度の事業利用継続率は95%を超える結果となりました。小学4年生から高校生世代までの一体的な支援による切れ目ない支援を、次年度以降も行っています。

事業番号 事業名	23	介護人材の確保・定着促進事業
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・文京区介護施設従事職員住宅費補助事業については、補助要件である事業所と居住地との距離を、半径5kmから10kmに変更し、併せて、補助対象期間を通算8年から10年に変更します。 ・文京区介護支援専門員等研修費用補助事業については、介護支援専門員登録料及び介護支援専門員証発行手数料を新たに補助対象経費とし、地域包括支援センターにおいて介護予防ケアマネジメント業務を行っている看護師及び社会福祉士を新たに補助対象者とします。 	
予算額(千円)	31,197千円(当初予算)	
年度末の目標		
補助金を拡充することより、介護職員や介護支援専門員等の経済的負担の軽減を図り、質の高い介護サービス、ケアマネジメントと、区内の介護職員や介護支援専門員等の人材確保を進めます。		
月	執行計画	進行状況
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ掲載 ・ケア倶楽部(事業者専用ポータルサイト)掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ掲載 ・ケア倶楽部(事業者専用ポータルサイト)掲載
5	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都福祉保健財団にて補助対象となる各種研修が順次開始 補助要件該当後、順次申請受付・助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都福祉保健財団にて補助対象となる各種研修が順次開始 補助要件該当後、順次申請受付・助成 ・文京区介護サービス事業者連絡協議会での周知(5/26実施・57名参加)
6		
7		
8		
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネの集まりの会での周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・文京区施設長・センター長会での周知(9/18実施・10名参加) ・介護支援専門員等研修費用補助事業9月末時点で15件申請あり
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア倶楽部(事業者専用ポータルサイト)再掲載 ・文京区介護施設従事職員住宅費補助申請案内(上期) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア倶楽部(事業者専用ポータルサイト)再掲載 ・文京区介護施設従事職員住宅費補助申請案内(上期)
11		<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター連絡会での周知(11/20実施・10名参加)
12		
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア倶楽部(事業者専用ポータルサイト)再掲載 ・文京区介護サービス事業者連絡協議会での周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア倶楽部(事業者専用ポータルサイト)再掲載 ・アクティブ介護文京2025での周知(1/16実施)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネの集まりの会での周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネジャーの集まりの会での周知(2/18実施・65名参加)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・文京区介護施設従事職員住宅費補助申請案内(下期) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文京区介護施設従事職員住宅費補助申請案内(下半期) ・文京区介護サービス事業者連絡協議会での周知(3/13実施・45名参加)

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果
7年度から、補助対象者を拡大するとともに、介護支援専門員登録申請及び専門員証交付手数料も補助対象として拡充しました。介護施設従事職員住宅費補助事業は、上半期73件、介護支援専門員等研修費用補助事業は、3月17日時点で23件の申請があり、区内事業所等に勤務する介護支援専門員等の経済的な負担軽減に寄与することができました。更なる活用に向け、継続的な周知等を行います。

事業番号 事業名	24	旧区立特別養護老人ホームの大規模改修
事業概要	経年により老朽化が進んでいる旧区立特別養護老人ホーム（大塚みどりの郷及びくすのきの郷を除く。）について、円滑な事業運営を確保するため、施設・設備等の機能を原状回復する工事を順次行います。	
予算額(千円)	66,000千円（当初予算）	
年度末の目標		
特別養護老人ホーム文京白山の郷については、令和6年度から実施している大規模改修工事のための基本・実施設計の完了を目指します。 また、文京千駄木の郷については、保健サービスセンター本郷支所における工事の影響範囲や対応を整理するための現況調査を受けて、改修工事方針の検討を進めていきます。		
月	執行計画	進行状況
4	・文京白山の郷基本・実施設計（前年度より継続）	文京白山の郷基本・実施設計（前年度より継続）
5		
6	・保健サービスセンター本郷支所等現況調査	保健サービスセンター本郷支所等現況調査開始
7		
8		
9	・文京千駄木の郷大規模改修工事の検討	文京千駄木の郷大規模改修工事の検討開始
10		
11		
12	・文京白山の郷基本・実施設計完了	文京白山の郷基本・実施設計完了
1	・保健サービスセンター本郷支所等現況調査完了	
2		
3		保健サービスセンター本郷支所等現況調査完了

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

文京白山の郷については、大規模改修工事のための基本・実施設計が完了しました。来年度、大規模改修工事の着工を目指します。

文京千駄木の郷については、保健サービスセンター本郷支所における工事の影響範囲や対応を整理するための現況調査が完了しました。8年度は、大規模改修に向けて、文京千駄木の郷の基礎調査を行います。

事業番号 事業名	25	小日向二丁目国有地における特別養護老人ホーム等の整備
事業概要	文京区における更なる高齢者人口の増加に伴う介護ニーズと、児童数の増加に伴う育成室利用ニーズに対応するため、小日向二丁目国有地において、特別養護老人ホーム・育成室等の整備を民間事業者が進めるに当たり、支援を行います。	
予算額(千円)	271,351千円(当初予算)	
年度末の目標		
がけ地整備工事を完了させ、新築工事に着工します。新築工事においては、「中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整及び開発事業の周知に関する条例」による説明会及び工事説明会を実施します。また、がけ地整備費や地代に対する補助金を交付し、事業者を支援します。		
月	執行計画	進行状況
4	がけ地整備工事(前年度より継続)	がけ地整備工事(前年度より継続)
5	東京都の補助内示(特養)	
6	東京都の補助内示(グループホーム)	東京都の補助内示(特養)
7	中高層建築物の建築に係る住民説明会	東京都の補助内示(グループホーム) 中高層建築物の建築に係る住民説明会(7月18日)
8		
9	↓	
10	がけ地整備工事完了、国との一時貸付契約終了	がけ地整備工事完了、国との一時貸付契約終了
11	国との定期借地権設定契約締結	
12		
1	国との定期借地権設定契約締結 新築工事に係る住民説明会	国との定期借地権設定契約締結
2	新築工事着工	
3		

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>整備事業者による中高層建築物の建築に係る住民説明会を実施しました。説明会では、建築物の概要や配置、日影等の説明を行い、地域の皆様から様々なご意見をいただきました。また、前年度から継続して実施していたがけ地整備工事については、工事が完了し、整備事業者に対して補助金の交付を行いました。なお、新築工事の着工につきましては、入札不調により、8年度に延期となりました。</p>
--

事業番号 事業名	26	保育所賃借料等補助事業
事業概要	保育サービス量を維持し、希望する年齢で入園できる環境を整備するため、保育運営事業者に対し、運営経費の多くを占める建物の賃借料等を補助し、継続的な支援を行います。	
予算額(千円)	929,772千円(当初予算) → 1,159,767千円(2月補正)	
年度末の目標	保育運営事業者に対する継続的な支援を行うとともに、職員体制の充実を補助要件としているため、本事業の活用により、余裕のある人員体制での保育環境を確保し、保育の質の向上に繋げていきます。	
月	執行計画	進行状況
4	事業者に対する補助事業活用に関する意向調査の集計	事業者に対する補助事業活用に関する意向調査の集計
5		
6		
7	第1四半期分の補助金の交付	
8		
9	事業者に対する補助事業活用に関する意向調査の集計 (令和2年4月2日以降開設園分)	事業者に対する補助事業活用に関する意向調査の集計 (令和2年4月2日以降開設園分) 第1四半期分の補助金の交付
10	<u>第2四半期分の補助金の交付</u>	
11		補助対象に追加する経費(共益費等)の検討
12		
1	<u>第2四半期分の補助金の交付</u> <u>第3四半期分の補助金の交付</u>	第2四半期分の補助金の交付
2	<u>第3四半期分の補助金の交付</u>	第3四半期分の補助金の交付
3	第4四半期分の補助金の交付	第4四半期分の補助金の交付

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>職員の加配を補助条件としたことで、充実した職員配置が行われ、保育の質の向上に繋がりました。また、運営経費の多くを占める建物の賃借料等を補助することで、保育所等の安定的な運営に寄与しました。</p>
--

事業番号 事業名	27	文京区健康アプリを用いた健康寿命延伸事業
事業概要	ライフコースアプローチを踏まえ、生涯を継続的・連続的に捉えて一貫性のある健康づくりを実施する。身体活動量の向上、及び、運動習慣の定着、適切な健康習慣を獲得するため、健康アプリを開発しそれらを活用したプログラム実施や、生活習慣予防を目的とした健康づくりイベント等を開催します。	
予算額(千円)	10,542千円(当初予算)	
年度末の目標		
すべての区民が生涯を通じて継続利用できるアプリを開発するとともに、様々なイベント等を通じた普及啓発を図ることで、身体活動量の向上及び運動習慣の定着を支援します。		
月	執行計画	進行状況
4	アプリ開発	アプリ開発開始
5	スマートフォンを活用したフレイル予防イベントの実施	5月20日「フレイル予防とウォーキング」の実施(83名参加)
6	・健康アプリを区報(6/25号)掲載 ホームページ公開、区有施設、医療機関等へチラシ配布 ・アプリリリース・各課事業にて周知	6月25日 文京健康アプリふーみーリリース(区報6/25号1面掲載、ホームページ掲載)
7	・動作改善プログラム実施 ・スマートフォンを活用したフレイル予防イベントの実施	・動作改善プログラム実施 7月16日 文京健康アプリふーみーを活用したカラダ改善プログラム①の実施(12名参加) ・スマートフォンを活用したフレイル予防イベントの実施 7月25日「スマホ相談会」文京健康アプリふーみーの導入サポート(1名参加)
8		・区有施設、医師会、歯科医師会、薬剤師会等へチラシ配布 ・動作改善プログラム実施 8月20日 文京健康アプリふーみーを活用したカラダ改善プログラム①の実施(14名参加) ・区報8/25号:9月の健康増進普及月間でのアプリ周知
9	スマートフォンを活用したフレイル予防イベントの実施	・区報9/10号:カラダ改善プログラム第2クール参加募集開始(実施予定日:10/15、11/19、12/17) ・動作改善プログラム実施 9月17日 文京健康アプリふーみーを活用したカラダ改善プログラム①の実施(8名参加) ・9月末現在ダウンロード数:2,380件 目標達成者35名にインセンティブグッズ配付
10		・動作改善プログラム実施 10月15日 文京健康アプリふーみーを活用したカラダ改善プログラム②の実施(13名参加)
11		・動作改善プログラム実施 11月19日 文京健康アプリふーみーを活用したカラダ改善プログラム②の実施(10名参加)
12	・スマートフォンを活用したフレイル予防イベントの実施 ・健康づくりイベントを区報(12/25号)掲載 ・ホームページ公開、区有施設、医療機関等へチラシ配布	・動作改善プログラム実施 12月3日 文京健康アプリふーみーを活用したカラダ改善プログラム③の実施(9名参加) ・12月4日「スマホでフレイル予防大作戦 講演会」の実施(32名参加) ・動作改善プログラム実施 12月17日 文京健康アプリふーみーを活用したカラダ改善プログラム②の実施(10名参加) ・区報12/25号:ぶんきょう健康フェスタ(1月30日)1面掲載、ホームページ公開 ・チラシの配付:各区内施設、小・中学校、医師会等127か所に20,300枚を配付 ・12月22日現在ダウンロード数:2,534件 目標達成者120名にインセンティブグッズ配付

1	健康づくりイベント ↓	<ul style="list-style-type: none"> ・動作改善プログラム実施 1月21日 文京健康アプリふーミーを活用したカラダ改善プログラム③の実施（9名参加） ・1月30日 ぶんきょう健康フェスタ開催 （1階展示室2、B2階区民ひろば、2階小ホール） 来場者数：展示室2 723人 区民ひろば 1,065人 小ホール：講演会 165人（事前申込227人）
2	スマートフォンを活用したフレイル予防イベントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・動作改善プログラム実施 2月4日 文京健康アプリふーミーを活用したカラダ改善プログラム③の実施（6名参加） ・2月26日及び27日 女性の健康啓発イベントでチラシ配布
3		

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

各課実施のイベントごとに健康アプリの周知・導入の促進を行いました。健康アプリのユーザー数も着実に増えており、区民の健康意識の向上につながっていると認識しています。健康アプリを活用して実施するカラダ改善プログラム事業も好評で、8年度は小さなお子さんを持つ母親層にも参加しやすいよう保育士を配置し実施する予定です。今後も運動の定着を図る健康アプリであり続けるよう開発を続けます。

1月30日実施の“ぶんきょう健康フェスタ”でのアンケートでは、約8割の方が「健康について考えるきっかけになった。」と回答がありました。また、小ホールでの講演会は、生活習慣病予防教室特別講演として著名人に登壇いただいたことで盛況でした。

○3月16日現在 文京健康アプリふーミーのダウンロード数：2,639件

事業番号 事業名	28	総合的な自転車対策のDX化推進事業
事業概要	だれもが安全に通行できる道路環境を確保するため、自転車駐車場の管理・運営及び放置自転車撤去に係る新たなシステムを導入し、利用者の利便性向上と放置自転車の削減を図ります。	
予算額(千円)	159,544千円(当初予算)	
年度末の目標		
<p>定期利用制自転車駐車場の管理・運営は、令和8年度の利用分の一斉募集から、電子決済を導入し、Webで完結するサービスとして提供します。</p> <p>放置自転車撤去は、位置情報等のリアルタイムデータを利用した警告・撤去を行うとともに、集積されたデータに基づき警告・撤去活動を効率的かつ安定的に運用します。</p>		
月	執行計画	進行状況
4	【放置自転車撤去】 システムの運用開始、放置禁止に係る周知啓発、警告・撤去活動(通年) 【定期利用制自転車駐車場】 システムの機能検討(12月末まで)	【放置自転車撤去】 システムの運用開始、放置禁止に係る周知啓発実施(自転車利用者への声かけによる啓発、駅周辺店舗への個別説明等)、警告・撤去活動開始 【定期利用制自転車駐車場】 システムの機能検討を実施(12月末まで)
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12	▼	▼ システムの機能検討完了
1	【定期利用制自転車駐車場】 一斉募集システムの運用開始	【定期利用制自転車駐車場】 一斉募集システムの運用開始(1/9～)
2	【定期利用制自転車駐車場】 一斉募集の結果通知	【定期利用制自転車駐車場】 一斉募集の結果通知(2/13) 使用料の電子決済運用開始(2/13～)
3	【定期利用制自転車駐車場】 随時募集システムの運用開始、使用料の電子決済運用開始	【定期利用制自転車駐車場】 随時募集システムの運用開始(3/10～)

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果 <p>定期利用制自転車駐車場は、令和8年度の一斉募集からシステムの利用を開始し、1,420件(うち、紙によるアナログ申請は10件)の申請があり、随時募集についても3月10日からシステムによる申請受付を開始しました。</p> <p>放置自転車撤去は、4月よりシステムの運用を開始し、令和7年度に4,053台の撤去を行い、撤去頻度が増加したことで、昨年度から454台増加となりましたが、今後は、撤去データを基に効率的に撤去活動や周知啓発活動を実施し、撤去台数の減少に努めてまいります。</p>

事業番号 事業名	29	無電柱化整備事業				
事業概要	災害時、電柱倒壊による道路閉塞や断線等を防止し、円滑な避難や救命活動のため、災害拠点施設周辺における区道の無電柱化を推進します。また、無電柱化整備済み又は計画のある緊急輸送道路から避難所等までを結ぶ短区間の緊急道路障害物除去路線について、無電柱化整備を行います。					
予算額(千円)	187,363千円(当初予算)→164,143千円(2月補正)					
年度末の目標						
駕籠町小学校前(区道858号)においては、道路復旧工事を行い、令和7年度に事業を完了します。さらに、新たな無電柱化整備事業として、文京スポーツセンター(区道第913・903号)及び大塚小学校(区道第65・69号)周辺区道の電線共同溝予備設計を実施します。						
月	執行計画			進行状況		
4	【駕籠町小学校前(区道858号)】道路復旧工事発注準備	【文京スポーツセンター(区道第913・903号)】予備設計着手	【大塚小学校(区道第65・69号)】予備設計着手	【駕籠町小学校前(区道858号)】道路復旧工事発注準備	【文京スポーツセンター(区道第913・903号)】予備設計着手	【大塚小学校(区道第65・69号)】予備設計着手
5						
6		測量実施	測量実施		測量実施	測量実施
7				電柱抜柱(7/21)		
8	電柱抜柱			道路復旧工事着手(8/18)		
9	道路復旧工事着手					
10						
11		試掘工事着手	試掘工事着手		試掘工事着手	試掘工事着手
12				道路復旧工事完了(12/19)		
1						
2	道路復旧工事完了					
3		試掘工事・予備設計完了	試掘工事・予備設計完了		試掘工事・予備設計完了(3/31)	試掘工事・予備設計完了(3/31)

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>区道第858号、区道第913・903号及び区道第65・69号ともに目標通りに事業が執行され、工事及び設計が完了しました。858号は本年度をもって電線共同溝事業が完了し、913・903号及び65・69号は引続き令和8年度より詳細設計を実施します。</p>

事業番号 事業名	30	公園再整備事業
事業概要	区立公園や児童遊園をより安全・安心で快適なものとするため、公園再整備基本計画に基づき、地域主体の区民参画による計画的な公園の再整備を行います。	
予算額(千円)	805,101千円(当初予算)→712,677千円(2月補正)	
年度末の目標	<p>後楽公園、駒込林町公園、大塚児童遊園は、再整備に向け区民参画による意見交換を行い、設計を進めます。</p> <p>関口三丁目公園、大塚仲町公園、神明公園、本郷五丁目児童遊園、八千代町児童遊園は、今年度工事着手し、このうち児童遊園2園は今年度完成を目指します。</p> <p>また、昨年度より工事着手している切通公園は、今年度完成を目指します。</p>	
月	執行計画	進行状況
4	<ul style="list-style-type: none"> 設計委託着手(後楽公園) 設計委託着手(駒込林町公園、大塚児童遊園) 	<ul style="list-style-type: none"> 設計委託着手(後楽公園) 設計委託着手(駒込林町公園、大塚児童遊園)
5		
6		<ul style="list-style-type: none"> 工事着手(関口三丁目公園)
7	<ul style="list-style-type: none"> 第一回意見交換会(後楽公園) 第一回意見交換会(駒込林町公園) 第一回意見交換会(大塚児童遊園) 工事着手(関口三丁目公園) 	<ul style="list-style-type: none"> 第一回意見交換会(後楽公園)(7/29実施 7名参加) 第一回意見交換会(駒込林町公園)(7/28実施 7名参加)
8	<ul style="list-style-type: none"> 工事着手(本郷五丁目児童遊園) 	<ul style="list-style-type: none"> 第一回意見交換会(大塚児童遊園)(8/4実施 6名参加) 工事着手(本郷五丁目児童遊園)
9	<ul style="list-style-type: none"> 第二回意見交換会(後楽公園) 第二回意見交換会(駒込林町公園) 第二回意見交換会(大塚児童遊園) 	
10	<ul style="list-style-type: none"> 工事着手(八千代町児童遊園) 工事完了(切通公園) 第二回意見交換会(後楽公園) 第二回意見交換会(駒込林町公園) 	<ul style="list-style-type: none"> 第二回意見交換会(後楽公園)(10/19実施 12名参加) 第二回意見交換会(駒込林町公園)(10/19実施 8名参加)
11	<ul style="list-style-type: none"> 工事着手(八千代町児童遊園) 	
12	<ul style="list-style-type: none"> 第三回意見交換会(後楽公園) 第三回意見交換会(駒込林町公園) 第二回意見交換会(大塚児童遊園) 	<ul style="list-style-type: none"> 第三回意見交換会(駒込林町公園)(12/6実施 2名参加) 第三回意見交換会(後楽公園)(12/11実施 9名参加)
1	<ul style="list-style-type: none"> 工事完了(切通公園) 	<ul style="list-style-type: none"> 工事完了(切通公園)
2	<ul style="list-style-type: none"> 工事完了(本郷五丁目児童遊園) 第四回意見交換会(駒込林町公園) 第二回意見交換会(大塚児童遊園) 	
3	<ul style="list-style-type: none"> 工事着手(大塚仲町公園) 工事着手(神明公園) 工事完了(八千代町児童遊園) 工事完了(本郷五丁目児童遊園) 	<ul style="list-style-type: none"> 第二回意見交換会(大塚児童遊園)(3/17実施 16名参加) 工事着手(大塚仲町公園)

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

設計において、後楽公園と大塚児童遊園は整備計画が確定しましたが、駒込林町公園は意見交換会の実施回数を追加し、令和8年4月以降に整備計画を取りまとめる予定です。これら3園は、継続して実施設計業務を行い、8年度に完了予定です。

工事において、6年度より着手していた切通公園は1月に完了しました。工事着手が6月の関口三丁目公園と8月の本郷五丁目児童遊園、3月の大塚仲町公園は、8年度に完了予定です。また、7年度に実施した入札が不調となった神明公園と八千代町児童遊園の工事は、8年度以降に計画変更します。

事業番号 事業名	31	旧岩井学園グラウンド跡地における太陽光発電所設置事業
事業概要	発電された再生可能エネルギーを長期的に購入する契約形態（コーポレートP P A）にて、旧岩井学園グラウンド跡地に太陽光発電所「文京ソーラーパワー・岩井」を設置し、発電した電力を文京スポーツセンターで使用します。	
予算額(千円)	3, 0 3 9千円（当初予算）	
年度末の目標	令和7年11月に文京ソーラーパワー・岩井の運転を開始します。	
月	執行計画	進行状況
4		
5		
6	土地賃貸借契約締結	
7		土地賃貸借契約締結（7/4）
8	フェンス撤去、キュービクル基礎、架台組立て等工事	フェンス撤去、キュービクル基礎、架台組立て等工事
9	太陽光パネル、キュービクル、フェンス・門扉等の設置工事	太陽光パネル、キュービクル、フェンス・門扉等の設置工事
10	耐圧試験、受電等確認、防草シート設置	耐圧試験、受電等確認、防草シート設置
11	文京ソーラーパワー・岩井運転開始	文京ソーラーパワー・岩井運転開始（11/1）
12		
1		
2		
3		東電により出力制御（3/1）

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

各種工事も順調に進み、当初計画していたスケジュール通り、11月1日に運転を開始しました。

事業番号 事業名	32	集合住宅共用部におけるLED照明器具の設置費助成（新エネルギー・省エネルギー設備普及促進事業）
事業概要	本事業は、既存集合住宅の共用部分における照明器具をLEDに交換する際に係る費用の一部を助成するものです。本事業により効率的かつ効果的に区内集合住宅の省エネルギー機器や設備導入の促進と二酸化炭素排出量削減を図ることができます。さらに、本助成開始を契機に、助成事業全体の周知を広く行うことで、既存メニューの申請件数の増加が期待できます。	
予算額(千円)	24,000千円（当初予算）→24,963千円（2月補正）	
年度末の目標	区ホームページ等による周知を図り、令和7年度におけるLED照明器具等の見込み件数30件を目指します。また、補助事業の着実かつ適切な執行を進めます。	
月	執行計画	進行状況
4	区ホームページ案内及びFAQ掲載、パンフレット及びチラシの作成・配布、区報掲載	区ホームページ案内及びFAQ掲載、パンフレット及びチラシの作成・配布、区報掲載（4/25号）
5	前期受付開始（5/1）	前期受付開始（5/1）
6	↓	↓
7	↓	↓
8	↓	↓
9	前期受付締切（9/30）	前期受付締切（9/30） （前期受付件数：15件）
10	後期受付開始（10/1）	後期受付開始（10/1）
11	↓	↓
12	↓	予算の上限に達したため後期受付終了（12/12） （後期受付件数：30件）
1	↓	助成実績まとめや助成要件等の見直し、周知方法の検討など
2	↓	↓
3	後期受付締切（3/2） 助成実績まとめや助成要件等の見直し、周知方法の検討など	↓

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

目標件数30件としたところ、前期15件、後期30件の合計45件でした。次年度は事業全体の見直しを図りつつ、引き続き着実かつ適切な執行を進めていきます。

事業番号 事業名	33	文の京環境啓発加速化事業
事業概要	区民や区内事業所にアプローチできるよう、環境関連イベントの拡充、区や他団体のイベント出展など、環境行政事業の啓発活動を強化し、脱炭素への理解を深めて具体的な行動を促進します。	
予算額(千円)	5,661千円(当初予算)	
年度末の目標		
環境関連イベントの拡充、区や他団体のイベント出展を通じ、環境行政の認知向上や脱炭素について知る機会を増やし、ゼロカーボンシティ実現に向けた取組等の加速化を図ります。		
月	執行計画	進行状況
4	クールアースフェア開催、その他イベント出展に向けた準備(出展団体調整、出展内容検討など)	クールアースフェア開催、その他イベント出展に向けた準備(出展団体調整、出展内容検討など)
5	↓	↓
6		
7	↓	↓
8	8/2:クールアースフェア開催	8/2:クールアースフェア開催 クールアースフェア来場者数:1,503名
9	9/7:子育てフェスティバル出展	9/7:子育てフェスティバル出展 環境政策課ブース来客者数:694名
10	10/13:Bunkyo Sports Park、10/18:東京大学ホームカミングデイ及び10/19:本郷百貨店祭り出展予定	10/13:Bunkyo Sports Park 出展:来客者数1,107名 10/18:東京大学ホームカミングデイ出展:来客者数428名 10/19:本郷百貨店祭り出展:来客者数249名
11	11/8:文京エコ・リサイクルフェア出展予定 11/15:文京菊まつり出展予定	11/8:文京エコ・リサイクルフェア出展:来客者数100名 11/15:文京菊まつり出展:来客者数127名
12		12/7:防災フェスタ出展:来客者数865名
1		
2	ステージ・エコ出展予定 文京区消費生活展出展予定	ステージ・エコ出展:来客者数:62名 文京区消費生活展出展:来客者数:454名
3	開催・出展実績まとめ 次年度開催・出展イベント検討	開催・出展実績まとめ 次年度開催・出展イベント検討

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

令和7年度は主催イベントであるクールアースフェアの他、区主催イベント5回、関連イベント4回、合計10回出展し、環境行政の認知向上や脱炭素について普及啓発を図りました。次年度も引き続き区主催イベント等に出展し、普及啓発を図っていきます。

事業番号 事業名	34	区有施設への再生可能エネルギー電力の導入
事業概要	<p>令和7年3月に策定した「第4次文京区役所地球温暖化対策実行計画」に基づき、2030年ゼロカーボンオフィスを目指し、全区有施設へ再生可能エネルギー電力を導入していきます。</p> <p>既に、文京シビックセンター及び区立保育園2園には導入済みですが、今後は、それ以外の区有施設（高圧・低圧等）についても、各施設の管理部署と調整し、電力調達の手法を検討しながら2030年までを目標に順次再生可能エネルギー電力を導入していきます。ただし、定額電灯や区に契約権限がない場合は除きます。</p>	
予算額(千円)	22千円（当初予算）	
年度末の目標		
ロードマップの導入計画を点検しながら、より二酸化炭素排出量の低い電力メニューに切り替える等で、二酸化炭素排出量の削減を進めます。		
月	執行計画	進行状況
4	7年度から新たに高圧13施設、低圧20施設へ再生可能エネルギー電力を導入	4月1日より新たに高圧14施設(※3月報告にて修正)、低圧20施設への再生可能エネルギー電力の供給開始
5		
6		
7		
8	8年度に再生可能エネルギー電力へ切り替えられる施設を選定	指定管理者の運営施設に向けて、再生可能エネルギー電力導入意向調査を実施
9		再生可能エネルギー電力リバースオークションへの参加施設について検討
10	再生可能エネルギー電力リバースオークションに参加	前倒しで再生可能エネルギー電力導入の意向があった指定管理者等へ説明
11		再生可能エネルギー電力リバースオークションへの参加施設決定
12	8年度に再生可能エネルギー電力へ切り替えられる施設を選定	8年度に再生可能エネルギー電力へ切り替えられる施設を選定し、申込手続き開始
1	再生可能エネルギー電力リバースオークションに参加 該当施設の電力契約切替準備手続き	再生可能エネルギー電力リバースオークションへ参加 (文京シビックセンター(特別高圧))
2	電力会社との再生可能エネルギー電力契約締結	電力会社との再生可能エネルギー電力契約締結 (高圧6施設、低圧7施設)
3		4月1日より新たに高圧6施設、低圧7施設への再生可能エネルギー電力の供給開始予定

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>文京区役所ゼロカーボンオフィス実行計画策定時のロードマップでの導入計画より前倒しで再生可能エネルギー電力への切り替えが進められました。令和8年度からは、特に指定管理者の運営施設を中心に、新たに高圧6施設、低圧7施設へ再生可能エネルギー電力を導入します。これをもって、全区有施設の87%に再生可能エネルギー電力が導入される見込みです。</p>
--

事業番号 事業名	35	プラスチック分別回収事業
事業概要	区民に更なる周知・啓発を行い、当該事業への理解・協力を促進することにより、プラスチックの資源化によるごみの減量化と資源循環型社会の実現を目指します。	
予算額(千円)	483,694千円(当初予算)	
年度末の目標	出張説明会の実施やイベント・区報・ホームページ・SNS等を活用した周知・啓発を行うことにより、プラスチックの想定回収量(年間2,028t、日量6.54t)の目標達成ひいては回収量増量を目指します。	
月	執行計画	進行状況
4	4/14 出張説明会チラシの作成・配布 出張説明会の実施(随時・開催期間未定)	4/14 出張説明会チラシの作成・配布
5	5/10 ステージ・エコでの周知 ホームページによる回収量の公表(毎月10日頃) 区SNSでの周知(X・Facebook・LINE)(状況に応じて随時)	5/10 ステージ・エコでの周知
6		
7	7/6 ステージ・エコでの周知	7/6 ステージ・エコでの周知 7/15 HPにて回収量の公表(4・5・6月分) 7/19 出張説明会の実施(目白台交流館・20名参加)
8	区報掲載(8/25日号)第1四半期までの回収量	8/13 分別方法等についてショート動画作成及びホームページでの公表 8/15 HPにて回収量の公表(7月分) 8/18 リサイクル清掃課チャットボットでの周知 8/25 出張説明会の実施(アパート内集会室・50名参加) 区報掲載(8/25日号)(事業内容及び第1四半期までの資源化量)
9	9/7 ステージ・エコでの周知	9/7 ステージ・エコでの周知 9/8 HPにて回収量の公表(8月分) 9/29～10/6 区設掲示板に出張説明会チラシを掲示
10		10/6 HPにて回収量の公表(9月分) 区報掲載(10/25日号)プラスチック分別回収事業の実績報告について
11	11/9 文京エコ・リサイクルフェアでの周知 区報掲載(11/25日号)第2四半期までの回収量	11/5 HPにて回収量の公表(10月分) 11/6 文京お届け講座の実施 11/9 文京エコ・リサイクルフェアでの周知 区報掲載(11/25日号)第2四半期までの回収量
12		12/2 出張説明会の実施(目白台交流館・10名参加) 12/4 HPにて回収量の公表(11月分)
1		1/5 HPにて回収量の公表(12月分) 1/15 プラスチック分別回収の実施状況と注意点のおさらいについて動画作成及びホームページでの公表
2	2/1 ステージ・エコでの周知 区報掲載(2/25日号)第3四半期までの回収量	2/1 ステージ・エコでの周知 2/5 HPにて回収量の公表(1月分) 区報掲載(2/25日号)第3四半期までの回収量
3		3/5 HPにて回収量の公表(2月分) 3/9 プラスチック分別回収の説明動画の翻訳版について作成及びホームページでの公表 3/13 モノ・フォーラムにて周知

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

3回の出張説明会、文京お届け講座、モノ・フォーラムにおいて説明を行い合計約160名の方にご参加いただきました。また、ホームページや区報、YouTube等のSNSを活用し回収量実績や回収したプラスチックのゆくえ等について周知を行いました。想定回収量(日量6.54t)に対する割合は約98%と概ね達成しましたが、回収したプラスチックには、リサイクルできないものが含まれており、今後は、この残渣を減らすことが課題になります。

事業番号 事業名	36	「ぶんきょう涼み処」へのボトルディスペンサー型水飲栓の設置事業
事業概要	マイボトルの利用促進により、ペットボトルの消費を抑え、環境にやさしいライフスタイルへの転換に向けた取組を更に推進するとともに、熱中症対策に寄与するため、「ぶんきょう涼み処」を開設している区有施設にボトルディスペンサー型水飲栓（冷水器）を設置します。	
予算額(千円)	3,764千円（当初予算）→1,401千円（2月補正）	
年度末の目標		
設置場所の確保や指定管理者による管理運営内容など、施設ごとの様々な課題を整理しながら、「ぶんきょう涼み処」を開設している区有施設を中心にボトルディスペンサー型水飲栓の設置を進めます。		
月	執行計画	進行状況
4	・施設管理者への設置承諾確認	・施設管理者へ設置承諾依頼（26施設設置承諾）
5	・設置工事	・設置工事開始（5/22～） ・供用開始
6	・供用開始	・区HPへの掲載（6/2） ・各種SNSへの掲載（6/2） ・区報掲載（6/10号）
7		・CATVによる周知（区長の部屋 7/7～27） ・26施設に設置完了（7/22） ・水使用量調査開始※以後毎月実施
8		・B-ぐる車内広告（8/4～10） ・CATVによる周知（ライフサポートナビ 8/11～17）
9		・イベントにてマイボトル配布、啓発（9/5） ※来場者140名、マイボトル50個配布
10	・区有施設への設置の検討	・区有施設への設置の検討 ・子ども服無料頒布会での周知（10/18）
11	・区報掲載（11/25日号） 使用量実績及びCO2削減量（推計）報告	・文京エコ・リサイクルフェアでの周知（11/8）
12	・区報掲載（12/10日号） 使用量実績及び500mLペットボトル換算量報告	・区報掲載（12/10日号） 使用量実績及び500mLペットボトル換算量報告 7月～10月使用量実績 38,018L 500mLペットボトル換算 76,036本分
1		・ステージ・エコでの周知（1/31）
2		・消費生活展での周知（2/6～7） ・子ども服無料頒布会での周知（2/14）
3		

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>設置場所の確保や指定管理者による管理運営内容など、施設ごとの様々な課題を整理しながら、「ぶんきょう涼み処」を開設している区有施設26施設に設置が完了し、区報やイベントでの周知を通じて、7月～3月までの使用量実績は、60,691L、500mLペットボトル換算121,383本分となりました。</p>

事業番号 事業名	37	育成室待機児童解消加速化プラン
事業概要	育成室待機児童の増加に伴い、様々な物件を活用した育成室の整備や都型学童クラブの誘致を促進し、早期の待機児童解消を目指します。あわせて、保育の質を向上させる体制の整備や待機児童の家庭をサポートする取組等も実施していきます。	
予算額(千円)	477,027千円(当初予算)→526,045千円(2月補正)	
年度末の目標	保育需要の多い地域を中心に、育成室の運営が可能な賃貸物件を重点的に整備することで、育成室の待機児童解消を図るとともに、新たな都型学童クラブを誘致します。また、増加する公設民営育成室の保育の質を向上させます。	
月	執行計画	進行状況
4	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)窪町第二・第三育成室、昭和第一・昭和第二・第三育成室、明化育成室の整備に向けた設計・工事事業者との調整実施 ・都型学童クラブ(白山地区)の整備費補助金の交付決定 ・待機児童に対するランドセル来館事業の実施 ・公設民営育成室への巡回(前期分)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)窪町第二・第三育成室、昭和第一・昭和第二・第三育成室、明化育成室の整備に向けた設計・工事事業者との調整実施 ・都型学童クラブ(白山地区)の整備費補助金の交付決定 ・待機児童に対するランドセル来館事業の実施 ・公設民営育成室への巡回(前期分)の実施
5	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)昭和第一・昭和第二・第三育成室に係る建物の賃貸借契約締結 ・公設民営育成室への巡回(前期分)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)昭和第一・昭和第二・第三育成室に係る建物の賃貸借契約締結 ・公設民営育成室への巡回(前期分)の実施
6	<ul style="list-style-type: none"> ・都型学童クラブ(白山地区)の開設 ・公設民営育成室への巡回(前期分)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・都型学童クラブ(白山地区)の開設 ・公設民営育成室への巡回(前期分)の実施
7	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(前期分)の実施 ・公設民営育成室への巡回(夏期休業期間分)の実施 ・育成室運営事業者の公募 	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(前期分)の実施 ・公設民営育成室への巡回(夏期休業期間分)の実施 ・育成室運営事業者の公募(明化及び窪町第二・第三、事業者提案型(湯島地区))
8	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(夏期休業期間分)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(夏期休業期間分)の実施
9	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(後期分)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(後期分)の実施
10	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(後期分)の実施 ・育成室運営事業者の決定 	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(後期分)の実施 ・育成室運営事業者の決定(明化及び窪町第二・第三、事業者提案型(湯島地区))
11	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(後期分)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(後期分)の実施
12	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(後期分)の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・公設民営育成室への巡回(後期分)の実施 ・(仮称)窪町第二・第三育成室に係る建物の賃貸借契約締結
1	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)窪町第二・第三育成室に係る建物の賃貸借契約締結 	
2		<ul style="list-style-type: none"> ・育成室の開設準備(窪町第二・第三育成室、昭和第二・第三育成室、明化育成室、湯島第三育成室)
3	<ul style="list-style-type: none"> ・育成室の開設準備 ・都型学童クラブの開設調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・認証学童クラブの開設調整(アスク学童クラブ茗荷谷、ベネッセ学童クラブ文京大塚)

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

令和8年4月の開設に向け、新たな育成室の整備(6室)及び認証学童クラブ(3施設)の誘致・開設調整を行いました。

全ての公設民営育成室を対象に4月から12月まで巡回を実施し、民営事業者の保育の質の向上を図りました。

事業番号 事業名	38	新たな青少年プラザの建設
事業概要	中高生世代の自主的な活動を応援する取組の充実や活動の場を拡充していくために、区内2か所目となる青少年プラザを旧大塚地域活動センター跡地に建設します。	
予算額(千円)	106,957千円(当初予算)	
年度末の目標		
青少年プラザの建設にあたっては、実際に利用している区内の中高生との対話や、アンケート等を通じて、中高生の意見を積極的に取り入れた上で進めます。		
月	執行計画	進行状況
4	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事 ・中高生の意見聴取	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事(4/15 近隣住民説明会開催) ・中高生の意見聴取(広報誌アンケート調査)
5	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事 ・中高生の意見聴取	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事 ・中高生の意見聴取(広報誌アンケート調査)
6	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事
7	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事
8	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事
9	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事
10	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事完了 ・紛争予防条例に基づく説明会 ・埋蔵文化財調査業務委託	・建設工事基本・実施設計 ・現建物解体撤去工事完了 ・紛争予防条例に基づく説明会(10/4 住民説明会開催) ・埋蔵文化財調査業務委託
11	・建設工事基本・実施設計完了 ・現建物解体撤去工事 ・埋蔵文化財本調査 ・中高生の意見聴取	・建設工事基本・実施設計 ・埋蔵文化財本調査 ・中高生の意見聴取(11/1~12/5 国立・都立・私立中等学校及び区立中2年生 アンケート実施)
12	・現建物解体撤去工事 ・建設工事基本・実施設計完了 ・埋蔵文化財本調査	・建設工事基本・実施設計 ・埋蔵文化財本調査 ・中高生の意見聴取(11/1~12/5 国立・都立・私立中等学校及び区立中2年生 アンケート実施)
1	・現建物解体撤去工事 ・建設工事基本・実施設計 ・埋蔵文化財本調査	・建設工事基本・実施設計 ・埋蔵文化財本調査
2	・現建物解体撤去工事 ・建設工事基本・実施設計 ・埋蔵文化財本調査	・建設工事基本・実施設計 ・埋蔵文化財本調査
3	・現建物解体撤去工事完了 ・建設工事基本・実施設計完了 ・埋蔵文化財本調査	・建設工事基本・実施設計完了 ・埋蔵文化財本調査

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

7年度は、中高生への意見聴取の取組として、区立中学2年生に加え、計画地に近隣する国立・私立・都立の中学校および高等学校のご協力をいただき、アンケート調査を実施しました。その結果、230名の中高生から回答をいただきました。寄せられたご意見・ご要望につきましては、丁寧に分析を行い、今後の施設運営等に着実に反映します。なお、

実施設計は3月で完了し、現在は埋蔵文化財の本調査を実施しています。当該地は元々包蔵地であることから、地下室（ちかむろ）とみられる遺構のほか、点数は多くないものの、陶磁器や瓦、土人形などの遺物が出土している状況です。発掘調査は4月末まで継続し、9年3月までに報告書としてまとめる予定です。

8年度は、建設工事に着工する予定で、併せて運營業務委託事業者を選定する公募型プロポーザルを実施します。引き続き、適切に業務を進めてまいります。

事業番号 事業名	39	中高生居場所事業
事業概要	中高生の居場所が求められる中、インキュベーションオフィス「GROWTH 文京飯田橋」に関連したスタートアップと連携して、中高生専用の居場所事業「アクアベース」を実施し、中高生の自主的な活動を応援します。	
予算額(千円)	3, 415千円 (当初予算)	
年度末の目標		
積極的な広報活動と、魅力あるイベントを定期的を開催することにより、アクアベースの利用者を増やします。定期開催のイベントでは、各回20名程度の申込と利用者満足度80%以上を目指します。		
月	執行計画	進行状況
4	・開設準備 ・区報掲載(4/25号) ・区SNS及び保護者連絡ツール等での周知	・開設準備 ・区報掲載(4/25号) ・区SNS及び保護者連絡ツール等での周知
5	・中高生居場所事業「アクアベース」の開設 ・定期的なイベント開催及び広報活動	・中高生居場所事業「アクアベース」の開設(5/7) ・定期的なイベント開催及び広報活動
6		
7		
8		
9		▼ ・登録者数38名(9月末時点)
10		・定期的なイベント開催及び広報活動
11		
12		▼ ・登録者数44名(12月末時点)
1		・定期的なイベント開催及び広報活動
2		
3	▼	▼ ・登録者数53名(3月末時点)

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

3月末の登録者数は53名でした。毎月定期的にイベントを開催しており、2月のイベントでは、研究員の指導のもと、サメの卵の実物を観察し、その形状や産卵までに要する日数について学ぶとともに、餌やり体験を行うなど、サメに関する理解を深める内容となりました。年間を通じた満足度は95.6%と、目標である80%以上を達成しました。

なお、本事業については、市街地再開発事業に伴い、来年度の途中で事業を終了する予定です。

事業番号 事業名	40	明化小学校等改築
事業概要	老朽化した明化小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用のため、併せて明化幼稚園を改築し一体的な整備を図ります。	
予算額(千円)	3,134,820千円 (当初予算)	
年度末の目標		
新築校舎西側の建設（Ⅱ期工事）を完了し、供用を開始します。 仮設校舎の解体に着手します。		
月	執行計画	進行状況
4	新築校舎西側（Ⅱ期）：地上躯体工事、内装工事	新築校舎西側（Ⅱ期）：地上躯体工事、内装工事
5	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事
6	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事
7	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事
8	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事
9	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外装工事
10	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、 <u>外構外装</u> 工事	新築校舎西側（Ⅱ期）：内装工事、外構工事
11	新築校舎西側（Ⅱ期）：しゅん工、引き渡し	新築校舎西側（Ⅱ期）：しゅん工、引き渡し
12	新築校舎西側（Ⅱ期）：初度調弁、引越し	新築校舎西側（Ⅱ期）：初度調弁、引越し
1	新築校舎西側（Ⅱ期）：供用開始 仮設校舎：解体工事着手	新築校舎西側（Ⅱ期）：供用開始 仮設校舎：解体工事着手
2	仮設校舎：解体工事	仮設校舎：解体工事
3	仮設校舎：解体工事	仮設校舎：解体工事

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>11月に新築校舎西側（Ⅱ期）の工事が完了し、3学期より供用を開始しました。その後、仮設校舎の解体工事を進めています。</p>

事業番号 事業名	41	柳町小学校等改築
事業概要	老朽化した柳町小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用のため、併せて柳町こどもの森・児童館・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	915,046千円(当初予算)	
年度末の目標	・校舎北棟(小学校、児童館、育成室等)の建設を進めます。	
月	執行計画	進行状況
4	校舎北棟：躯体工事	校舎北棟：躯体工事
5	校舎北棟：躯体工事	校舎北棟：躯体工事
6	校舎北棟：躯体工事	校舎北棟：躯体工事
7	校舎北棟：躯体工事	校舎北棟：躯体工事、内装工事
8	校舎北棟：躯体工事、内装工事	校舎北棟：躯体工事、内装工事
9	校舎北棟：躯体工事、内装工事	校舎北棟：躯体工事、内装工事
10	校舎北棟：躯体工事、内装工事	校舎北棟：躯体工事、内装工事
11	校舎北棟：躯体工事、内装工事、防水工事	校舎北棟：内装工事、防水工事
12	校舎北棟：内装工事、防水工事、EV工事	校舎北棟：内装工事、防水工事、EV工事
1	校舎北棟：内装工事、防水工事	校舎北棟：内装工事、防水工事
2	校舎北棟：内装工事、屋外倉庫棟工事	校舎北棟：内装工事、屋外倉庫棟工事
3	校舎北棟：内装工事、屋外倉庫棟工事、外構工事	校舎北棟：内装工事、屋外倉庫棟工事、外構工事

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>校舎北棟(小学校、幼稚園園庭及び児童館・育成室)の供用に向け、計画どおりに工事を進めました。令和8年度は校舎北棟の供用を開始するとともに、仮校舎2棟の解体工事に着手します。</p>
--

事業番号 事業名	42	小日向台町小学校等改築
事業概要	老朽化した小日向台町小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用を図るため、小日向台町幼稚園・児童館・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	325, 326千円(当初予算)→0円(2月補正)	
年度末の目標		
小日向台町小学校等の改築に向けて、基本設計を完了し、実施設計を進めます。		
月	執行計画	進行状況
4	基本設計	基本設計
5	基本設計	基本設計
6	基本設計	基本設計
7	基本設計	基本設計
8	基本設計	基本設計
9	実施設計	基本設計
10	実施設計	基本設計
11	実施設計	実施設計
12	実施設計	実施設計
1	実施設計	実施設計
2	実施設計	実施設計
3	実施設計	実施設計

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果
基本設計を完了し、実施設計に移行しました。

事業番号 事業名	43	千駄木小学校等改築
事業概要	老朽化した千駄木小学校の校舎改築を行い、多様な学習活動に対応した指導を可能とするとともに、安全な学校生活を送ることができるよう施設面の整備を図ります。また、敷地の有効活用を図るため、千駄木幼稚園・文林中学校・育成室も含めて一体的に整備します。	
予算額(千円)	438千円(当初予算)	
年度末の目標		
千駄木小学校等の改築に向けて、基本設計を進めます。		
月	執行計画	進行状況
4	基本設計	基本設計
5	基本設計	基本設計
6	基本設計	基本設計
7	基本設計・地域懇談会(第1回)	基本設計・地域懇談会(第1回:7/24実施)
8	基本設計・地域懇談会(第2回)	基本設計・地域懇談会(第2回:8/26実施)
9	基本設計・地域懇談会(第3回)	基本設計・地域懇談会(第3回:9/25実施)
10	基本設計・地域懇談会(第4回)	基本設計
11	基本設計	基本設計・地域懇談会(第4回:11/6実施)
12	基本設計・地域懇談会(第5回)	基本設計・地域懇談会(第5回:12/18実施)
1	基本設計	基本設計
2	基本設計・地域懇談会(第6回)	基本設計・地域懇談会(第6回:2/5実施)
3	基本設計	基本設計

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <p>全6回の地域懇談会の中で配置計画等、設計の根幹となる方針が固まりました。令和8年度は、地域懇談会等での意見を踏まえた「基本計画」を作成し、基本設計に着手します。</p>
--

事業番号 事業名	44	学校施設等の快適性向上
事業概要	普通教室等の快適化工事が完了した小・中学校において、特別教室に関しても老朽化が進んでいるため、令和5年度から5年間で16校の特別教室改修を実施します。	
予算額(千円)	3,096,146千円(当初予算)→3,148,037千円(9月補正)	
年度末の目標		
①小学校10校、中学校6校の設計業務を引き続き進めます。 ②礪川小学校の改修工事(令和7年春工事)を完了させます。 ③9校分(金富小学校、駕籠町小学校、林町小学校、大塚小学校、湯島小学校、第一中学校、第三中学校、第八中学校、第九中学校)の改修工事(令和7年夏工事)を完了させます。 ④駒本小学校、駕籠町小学校、青柳小学校の改修工事(令和8年春工事)に着手します。		
月	執行計画	進行状況
4	①:基本設計・実施設計業務 ②:解体工事、内装工事	①:基本設計・実施設計業務 ②:解体工事、内装工事
5	①:基本設計・実施設計業務 ②:解体工事、内装工事 ③:入札及び契約締結	①:基本設計・実施設計業務 ②:解体工事、内装工事 ③:入札及び契約締結
6	①:基本設計・実施設計業務 ②:解体工事、内装工事 ③:準備	①:基本設計・実施設計業務 ②:解体工事、内装工事 ③:準備
7	①:基本設計・実施設計業務 ②:内装工事 ③:準備・仮設工事、解体工事	①:基本設計・実施設計業務 ②:内装工事 ③:準備・仮設工事、解体工事
8	①:基本設計・実施設計業務 ②:完了検査 ③:解体工事、内装工事	①:基本設計・実施設計業務 ②:内装工事 ③:解体工事、内装工事
9	①:基本設計・実施設計業務 ③:解体工事、内装工事 ④:入札及び契約締結	①:基本設計・実施設計業務 ②:完了検査 ③:解体工事、内装工事
10	①:基本設計・実施設計業務 ③:解体工事、内装工事 ④:入札及び契約締結	①:基本設計・実施設計業務 ③:解体工事、内装工事 ④:入札及び契約締結
11	①:基本設計・実施設計業務 ③:内装工事	①:基本設計・実施設計業務 ③:内装工事
12	①:基本設計・実施設計業務 ③:完了検査	①:基本設計・実施設計業務 ③:完了検査
1	①:基本設計・実施設計業務	
2	①:基本設計・実施設計業務	
3	①:基本設計・実施設計業務 ④:準備・仮設工事、解体工事	

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果 令和7年春に着手した礪川小学校の改修工事と令和7年夏に着手した9校分の改修工事が完了しました。駒本小学校、駕籠町小学校及び青柳小学校では、3月から改修工事に着手しています。また、令和8年度改修工事实施予定校の設計業務も完了しました。

事業番号 事業名	45	校庭、屋上防水及び外壁・サッシ改修
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・関口台町小学校外壁サッシ及び屋上防水改修工事（Ⅱ期） ・汐見小学校外壁サッシ及び屋上防水改修工事（Ⅳ期） ・青柳小学校外壁サッシ及び屋上防水改修工事基本及び実施設計 ・金富小学校外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計（Ⅱ期～Ⅳ期） ・礪川小学校外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計（Ⅲ期） ・第十中学校校庭改修工事実施設計 	
予算額(千円)	699,937千円（当初予算）	
年度末の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁サッシ及び屋上防水改修工事の完了（関口台町小学校、汐見小学校） ・外壁サッシ及び屋上防水改修工事基本・実施設計、修正設計の完了（青柳小学校、金富小学校、礪川小学校） ・校庭改修工事実施設計の完了（第十中学校） 	
月	執行計画	進行状況
4		
5		
6	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事基本設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：屋上防水改修工事実施設計 第十中：校庭改修工事実施設計
7	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事基本設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：屋上防水改修工事実施設計 第十中：校庭改修工事実施設計
8	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事基本設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：屋上防水改修工事実施設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計
9	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事実施設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：屋上防水改修工事実施設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計
10	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事実施設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：屋上防水改修工事実施設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計
11	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事実施設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：屋上防水改修工事実施設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計

12	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事実施設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：屋上防水改修工事実施設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計
1	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事実施設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事 青柳小：屋上防水改修工事実施設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計
2	青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事実施設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	青柳小：屋上防水改修工事実施設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計
3	青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事実施設計 金富小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 礪川小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事修正設計 第十中：校庭改修工事実施設計	青柳小：屋上防水改修工事実施設計

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果 関口台町小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事Ⅱ期工事が完了しました。 汐見小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事Ⅳ期工事が完了しました。 青柳小：外壁サッシ及び屋上防水改修工事実施設計が不調となったため、屋上防水のみで令和8年度工事に向けた設計が完了しました。 礪川小：令和8年度外壁Ⅱ期工事に向けた修正が完了しました。 第十中：校庭改修工事実施設計が完了しました。

事業番号 事業名	46	給食室の整備
事業概要	老朽化した給食室の改修を行います。	
予算額(千円)	4,625千円(当初予算)	
年度末の目標	林町小学校の給食室設備整備改修工事の実施設計を行います。	
月	執行計画	進行状況
4		
5		
6		
7	委託業者の入札	
8	実施設計	
9	実施設計	委託契約締結(業者指定)・実施設計
10	実施設計	実施設計
11	実施設計	実施設計
12	実施設計	実施設計
1	実施設計	実施設計
2	実施設計	実施設計
3		

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果
令和8年度の工事に向けて、2月に実施設計が完了しました。

事業番号 事業名	47	小学校の教室増設対策
事業概要	既存校舎内で可能な限りの教室増設を行うとともに、既存校舎での対応が困難な場合には増築による対応や学校に近接する土地・建物等の活用を検討し、教室環境を確保していきます。増築による教室増設の対象校は昭和小学校、近接地に建設予定の建物を活用した教室増設の対象校は窪町小学校です。	
予算額(千円)	54,278千円(当初予算)	
年度末の目標		
窪町小学校の教室増設工事にかかる設計業務を完了させるとともに、昭和小学校の増築工事にかかる与条件の整理及び基本設計を進めます。		
月	執行計画	進行状況
4	窪町小学校：設計に向けた準備 昭和小学校：設計発注準備	窪町小学校：設計に向けた準備
5	窪町小学校：基本設計 昭和小学校：設計発注準備	窪町小学校：設計に向けた準備
6	窪町小学校：基本設計 昭和小学校：設計発注準備	窪町小学校：基本設計
7	窪町小学校：実施設計 昭和小学校：設計発注準備	窪町小学校：基本設計
8	窪町小学校：実施設計 昭和小学校：設計発注準備	窪町小学校：基本設計
9	窪町小学校：実施設計 昭和小学校：設計発注準備	窪町小学校：基本設計
10	窪町小学校：実施設計 昭和小学校：基本設計	窪町小学校：実施設計
11	窪町小学校：実施設計 昭和小学校：基本設計	窪町小学校：実施設計
12	窪町小学校：実施設計 昭和小学校：基本設計	窪町小学校：実施設計
1	窪町小学校：実施設計 昭和小学校：基本設計	窪町小学校：実施設計
2	窪町小学校：実施設計 昭和小学校：基本設計	窪町小学校：実施設計
3	窪町小学校：実施設計 昭和小学校：基本設計	窪町小学校：実施設計

<以下は事業終了時に記載>

<p>目標の達成状況・成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窪町小学校の教室増設工事に係る設計業務が完了しました。 ・昭和小学校の増築工事について、隣地の取得には至らず、増築校舎を建設できる適地が確保できなかったことから、設計発注は見送ることになりました。
--

事業番号 事業名	48	子どもの学び支援事業（校内居場所（別室）対応指導員配置の拡充）
事業概要	校内の別室において、不登校児童生徒や学級になじめない児童・生徒に対応する校内居場所（別室）対応指導員について、モデル校 20 校（小学校 10 校、中学校全校）に週 5 日（29 時間）配置します。	
予算額(千円)	104,059千円（当初予算）→106,710千円（2月補正）	
年度末の目標		
不登校児童生徒や学級に馴染めないと感じている児童生徒に対して、教室とは別に学校内に居場所を整備することで、学校内外で一人ひとりに合った学びの場を選択できるようになります。また、学校との関係が切れないことで、日常の授業や行事等への参加の可能性が増加します。		
月	執行計画	進行状況
4	<ul style="list-style-type: none"> 校内居場所（別室）対応指導員への研修 校内居場所（別室）対応指導員のモデル校への配置 各モデル校の利用状況把握 	<ul style="list-style-type: none"> 校内居場所（別室）対応指導員への研修（4月1日から4月4日までに新規採用6名へ実施）（4月4日に継続採用14名へ実施） 校内居場所（別室）対応指導員のモデル校への配置
5	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察 	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察
6	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察 	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察
7	<ul style="list-style-type: none"> 校内居場所（別室）対応指導員連絡会 1学期の利用状況・成果の確認と課題の検討 	<ul style="list-style-type: none"> 校内居場所（別室）対応指導員連絡会（7月23日） 1学期の利用状況・成果の確認と課題の検討（1学期末時点で、141名が利用）
8	<ul style="list-style-type: none"> 校内居場所（別室）対応指導員連絡会（ヒアリングとピアグループワーク） 	<ul style="list-style-type: none"> 校内居場所（別室）対応指導員連絡会（8月27日）（ピアグループワークとヒアリング）
9	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察 	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察
10	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察 	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整
11	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察 	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察（4日、7日、10日、14日、17日、18日、21日、27日、28日）
12	<ul style="list-style-type: none"> 校内居場所（別室）対応指導員連絡会 2学期の利用上・成果の確認と課題の検討 	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 各モデル校への視察（1日、4日、5日、10日、16日、17日）
1	<ul style="list-style-type: none"> 校内居場所（別室）対応指導者連絡会 2学期の利用上・成果の確認と課題の検討 令和7年度の利用状況・成果と課題の分析 	<ul style="list-style-type: none"> モデル校との連絡調整 校内居場所（別室）対応指導員連絡会（1月7日） 令和7年度の利用状況・成果と課題の分析
2	令和8年度に向けて事業の方向性の決定	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度に向けて新規モデル校の決定 採用面接（2月下旬に採用面接をし6名採用）
3	モデル校の選定と校内居場所（別室）対応指導員の採用	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度校内居場所（別室）対応指導員の配置の決定

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

3月末現在において220名の児童・生徒が校内居場所を利用しました。学校に全く登校できていなかった児童・生徒や登校渋りで遅刻や欠席が多かった児童・生徒の登校する日数が増える、授業に参加できる時間が増えるなどの効果が見られました。保護者からは、「校内居場所があることで安心して子どもを登校させることができる」、教員からは、「クラスや学年の様々な情報をタイムリーに伝えることができる」、「児童・生徒と繋がりが切れないことで状態を把握することができ支援を工夫することができる」、という声や意見が寄せられました。

事業番号 事業名	49	竹早公園・小石川図書館一体的整備
事業概要	竹早公園と小石川図書館を一体的に整備し、魅力ある公園づくりを進めつつ、文化的で豊かな生活を支えるスポーツ活動や学びの拠点の整備について、調和のとれた空間で多様な人の交流や賑わいの創出を目指します。	
予算額(千円)	24,476千円(当初予算)→(2月補正)74千円	
年度末の目標	竹早公園と小石川図書館を一体的に整備するため、各施設の課題を整理し、調査やデータ検証を行うなど、基本計画策定に向けた検討を行います。	
月	執行計画	進行状況
4	4～3月 課題の整理・検証、調査 区民意見聴取方法の検討	・4～9月 公園、図書館、スポーツ施設、検討の進め方に対する課題・検討事項を整理し、それらを踏まえて各施設における利用状況の分析、現状の把握、事例の調査実施
5		
6		
7		
8		
9		
10		・10～12月 公園、図書館、スポーツ施設、検討の進め方における課題・検討事項に対し、各施設における利用状況の分析、現状の把握、事例の調査実施
11		
12		
1	↓	・1～3月 公園、図書館、スポーツ施設、検討の進め方における課題・検討事項に対し、各施設における利用状況の分析、事例の調査実施
2		
3		

<以下は事業終了時に記載>

目標の達成状況・成果

竹早公園と小石川図書館の一体的整備を進めるため、各施設に求められる機能や運用及び検討の進め方に対して調査や検証が必要な課題・検討事項を整理し、それらについて、現状の把握、利用状況の分析及び事例の調査を行いました。これらの課題等の整理・検討を行った後、区民参画による検討を進めていきます。